

平成4年度 農林水産省補助事業  
(財)日本住宅・木材技術センター事業

# 木質材料利用技術データ化事業 業務処理報告書

平成5年3月

(財)日本住宅・木材技術センター



平成4年度 農林水産省補助事業  
(財)日本住宅・木材技術センター事業

# 木質材料利用技術データ化事業 業務処理報告書

平成5年3月

(財)日本住宅・木材技術センター



# 目次

1. 業務概要	1
(目的)	1
(実施計画の概要)	1
2. 業務処理内容	4
2.1 処理システム概要	4
(1) 検索系モジュール	5
(2) データベースメンテナンス系モジュール	6
2.2 ハードウェア構成	7
3. キーワードとシソーラス	7
3.1 キーワードの設定	7
3.2 検索	8
3.3 効果的なキーワード設定	8
3.4 データ入力フォーム	9
3.5 目次行入力とキーワード設定	11
3.7 語彙定義した範囲	11
3.8 語彙登録フォーマット	12
5. 次年度への課題	14
5.1 語彙(シソーラス)登録	14
5.2 目次行入力とキーワード付け	15
5.3 検索方式の検討	16
6. 収録文献一覧	17

## (付属資料)

登録語彙一覧

操作概説



## 1. 業務概要

### (目的)

調査・研究報告書等の諸資料は、一定の基準に基づき事後の活用に資するべく整備してきている。現在の「人の手」による資料整備は量的な限界に達し、かつ内容の詳細性に欠如しており、最近の詳細かつ迅速な情報活用のニーズに対応できない状態にある。

そこで、これらの資料のより有効な活用及び管理を行うためのシステムを本格的に開発することを前提として、具体的な検討を開始し、今後のデータベース構築の方向性をみだし、実現にふみだす。

### (実施計画の概要)

本事業は、数年度にわたり「(財)日本住宅・木材技術センター」の研究・調査結果の報告書を有効に管理・活用するための「文献検索」のシステムを実現しようとするものである。

稼働へとステップを追って進める。

#### ・システムの名称(仮称)

(財)日本住宅・木材技術センター  
「技術情報文献検索システム」

#### ・実現のためのステップ

本システムの実現は、第1～第4のフェーズに分けてアプローチすることを想定している。平成4年度の業務は「第3フェーズ」に属する。

(第1フェーズ：基礎研究) <平成 2年度>

システムのコンセプト創成  
文献パターンの分析  
検索手法の検討  
研究用テストシステム作成  
報告書作成のガイドライン設定  
小規模実験システムの作成



(第2フェーズ：システム実験) <平成 3年度>

第1フェーズの実験システムを発展させる  
本番システムの基本設計  
ハードウェア……採用機種等の検討決定  
ソフトウェア……基本要件の決定  
入力……目次インデックスの一部入力



(第3フェーズ：実施システムの開発) <平成 4年度>

ハードウェアの導入  
詳細システムの検討  
本番用データの部分入力  
プログラム作成 (モデルシステム)  
デモンストレーション  
システムチューニング



(次頁に続く)



(前頁より)



(第4フェーズ：本格稼働)

<平成 5年度以降>

本格稼働のためのプログラム作成

(モデルシステムの修正及び新開発)

過去の報告書の入力

比較的最近の年度を重要度を加味して入力

当該年度の報告書入力

当面は、目次部分のみ「文字データ」として入力し、本文は「イメージデータ」として入力する。

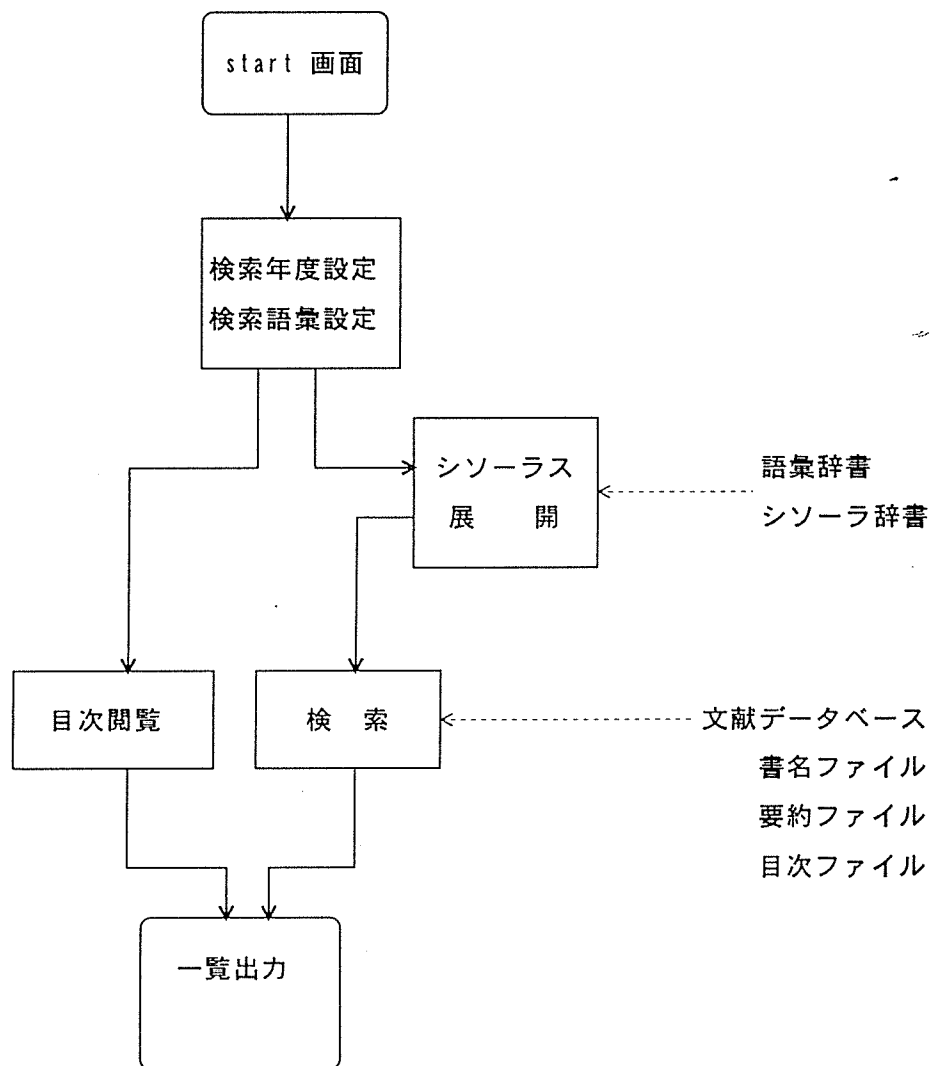
将来は、目次、本文とも「文字データ」として入力。

図表の内「文字データ」としてなじまないものは「イメージ」化する。

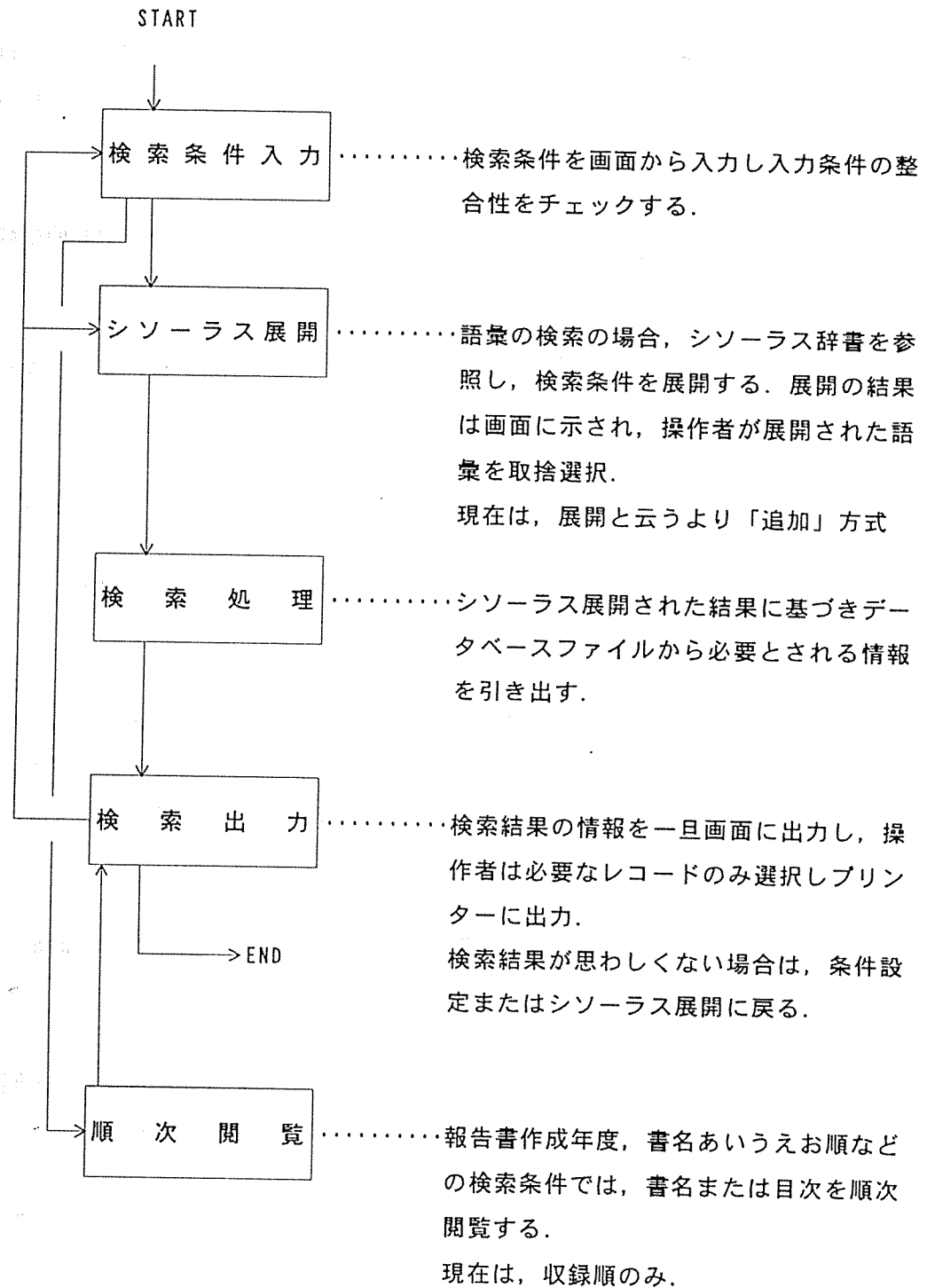
## 2. 業務処理内容

### 2.1 処理システム概要

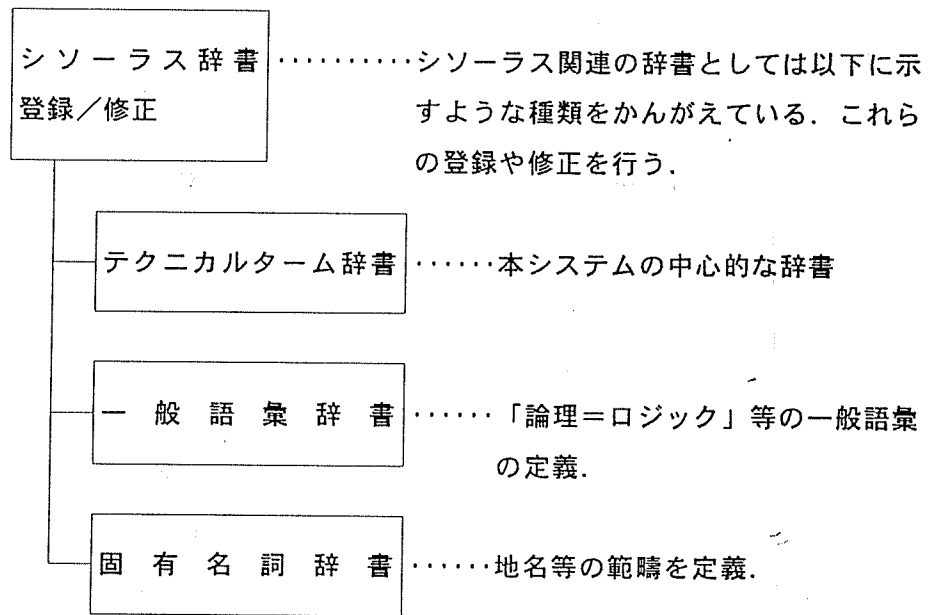
開発したソフトウェア・システムの構造概要は次の通りである。



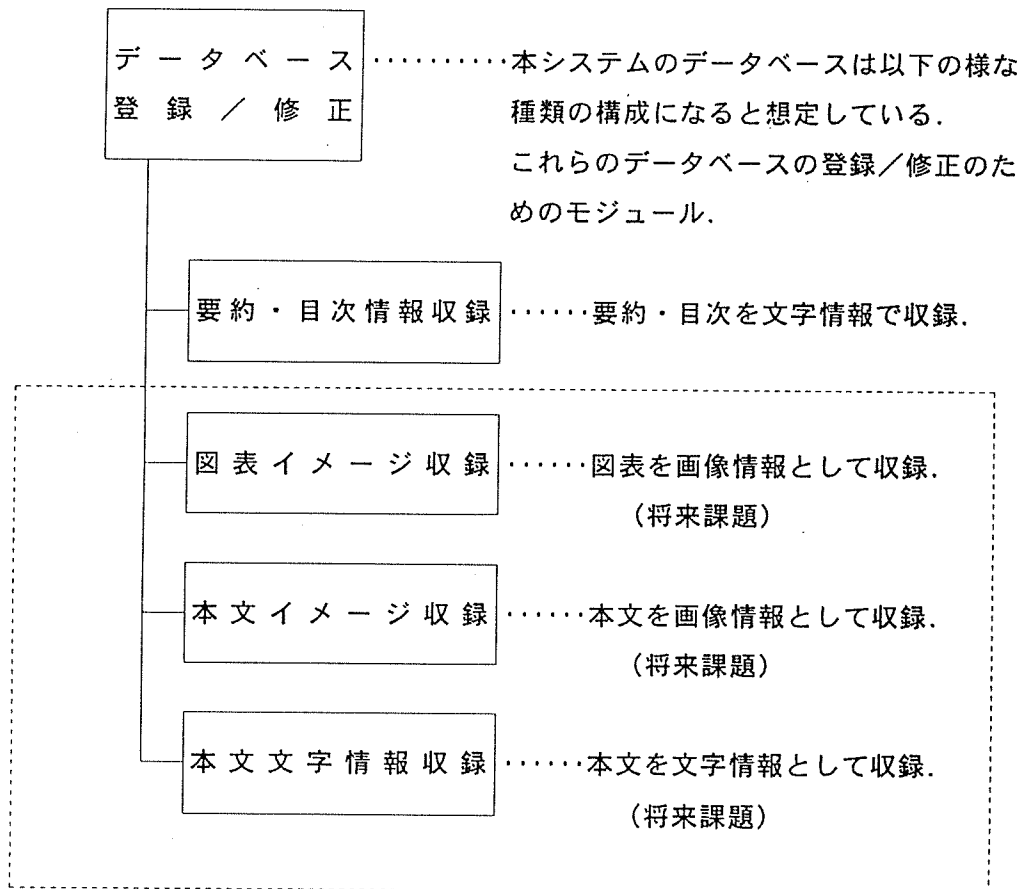
(1) 検索系モジュール



(2) データベースメンテナンス系モジュール



これらの分類は、実際上はコード分類で対応



## 2. 2 ハードウェア構成

ハードウェアは、NEC PC9821-AP (CPU インテル 486DX2-66MHz) の使用を前提に編成した。

処理のスピードは、現在のパソコンとしては最上位クラスであり処理速度としてはほぼ満足のゆくものである。

ハードディスクの必要量は、報告書1冊につき平均200Kバイトをめどに算出できる。(元のテキストデータとデータベースの合計)

全体として、500冊の目次情報を収納するのに100Mバイト、作業用としてほぼ同容量を確保する。その他にプログラムなどのために、50Mバイトを必要とするので、全体で250Mバイトとなる。

また、作業の効率化のため、6MBのメモリーを増設した。用途は、作業用の一時ファイル収納場所である。

## 3. キーワードとシソーラス

### 3. 1 キーワードの設定

本システムでは、「目次行」をデータベースとするところから、各目次行に「検索用のキーワード」を付与する方法を採用した。入力作業的にはこの部分が最も困難を伴うものであるが、現在の状況では最適な方法と考えている。

具体的には、次に示すような形式で各目次行に「キーワード」を設定する。

現在、1目次行に設定できるキーワードは最大5である。

章立て	目次見だし	キーワード			
		1	2	3	4
①第1章	木製遮音壁に関する性能実験	木製	遮音壁	性能	実験
②1. 1	遮音壁による防音効果	遮音壁	防音	透過損失	
③1. 2	遮音壁の様式	遮音壁			
④1. 2. 1	遮音壁の設置位置	遮音壁			
⑤1. 2. 2	遮音壁の設置高さ	遮音壁			
⑥1. 4	遮音板の材料と形状	遮音			
⑦1. 5	望ましい遮音壁	遮音壁			
⑧2.	木製遮音壁の意義	木製	遮音壁		

⑨	2. 1	木製遮音壁に期待される役割	木製	遮音壁	機能
⑩	2. 2	木製遮音壁の可能性	木製	遮音壁	機能
⑫	3.	木材、木質材料の遮音壁への利用	木製	遮音壁	利用技術
⑬	3. 1	木材、木質材料の音響的特性	木製	遮音壁	音響特性

### 3. 2 検索

上記の例では、語彙グループとして次の設定をする（AND条件）。

G 1 遮音壁

G 2 木製

検索結果は、①⑧⑨～⑬が検索される。現在AND条件は最大3までである。

また、語彙グループに次の指定をすると（OR条件）、①～⑬の総てが検索される。

G 1 遮音壁 性能

### 3. 3 効果的なキーワード設定

効果的なキーワードの設定方法は未だ模索中であるが、次の何れの方法が最適かさらに検討を要する。

- ① 最も低いレベルの行（最下位レベルの行）に付与。
- ② 最上位レベルに包括的指定。
- ③ 中間的な行に包括的に指定。

③の方法が最もわかりやすい指定であるが、内容を盛り込みきれず、①は注意しないと総て検索対象になりかねない。

今回は、①と③の中間的な方法を採用した。すなわち、上位の章には総括的な語彙を与え、より下位の行には個別的語彙を付与するようにつとめた。また、中間のレベルはなるべく指定しないようにした。

上記の例をでは、おおよそ以下のように設定した

章立て	目次見だし	キーワード			
		1	2	3	4
①第1章	木製遮音壁に関する性能実験	木製	遮音	実験	
②1.1	遮音壁による防音効果				
③1.2	遮音壁の様式				
④1.2.1	遮音壁の設置位置	遮音	設置場所		
⑤1.2.2	遮音壁の設置高さ	遮音	設置場所		
⑥1.4	遮音板の材料と形状	遮音	材料		
⑦1.5	望ましい遮音壁	遮音	性能		
⑧2.	木製遮音壁の意義	木製	遮音		
⑨2.1	木製遮音壁に期待される役割	木製	遮音	機能	
⑩2.2	木製遮音壁の可能性	木製	遮音	機能	
⑫3.	木材、木質材料の遮音壁への利用	木製	遮音	利用技術	
⑬3.1	木材、木質材料の音響的特性	木製	遮音	音響特性	

### 3.4 データ入力フォーム

今回は、入力の形態等最終的に決めかねテキスト形式（前で見える形式）のファイルを作成し、これからデータベースファイルに変換する方式を採用している。

テキスト形式のレイアウトを下記に示す。（次ページ参照）

目次入力データレイアウト

	文献コード	目次識別				見出		開始 頁	終了 頁	キーワード						
	コード	L1	L2	L3	L4	細目	内容			KW1	KW2	KW3	KW4	KW5		
桁数	6	2	2	2	2	2	28	80	4	4	40	40	40	40	40	
開始	1	8	11	14	17	20	23	26	55	136	141	146	187	228	269	310
終了	6	9	12	15	18	21	24	53	120	139	144	185	226	267	308	349
区切	7	10	13	16	19	22	25	54	121	140	145	186	227	268	309	END:349

文献コード  
数字 6 桁

西暦年+連番

YY+XXXX

↓

0xxx: 報告書

5xxx: パンフ

7xxx: 外部文献

(現在は報告書  
のみ設定)

レコード識別

00 : 文献ファイル

01 : 署名レコード

01 01 : 副題

02 : 作成年月日

03 : 発行者

04 : 作成者

05 01 : 要約

06 01 : 備考 1

06 02 : 備考 2

06 03 : 備考 3

10 : 目次

13 : 図表

25 : 参考文献

(収録DB)

→ 文献ファイル

→ 要約ファイル

→ 文献ファイル

→ 目次ファイル

現在は図表、参考文献とも「10: 目次」の扱い



### 3. 5 目次行入力とキーワード設定

報告書から目次行の拾い出しは、人的作業に頼らざるを得ないが、今後の課題として、「目次行とキーワード入力の画面」の開発が是非とも必要である。

場合によれば、目次行のみ別途拾い出し、キーワードのみ画面からの入力も考えられる。

また、キーワードの桁数は現在、漢字20文字を設定しているが、15文字程度に削減可能と考えている。

今後、キーワードは、語彙を確定し出来る限り執筆者にお願いする方法の検討が必要となろう。

多くのテクニカルタームをシソーラスに展開するには、非常に多くの時間を要する。特に上下関係を特定するには可成りの困難がつきまわっている。

そこで、文献検索で最も重要な意味を持つ、同義語を中心として上位語、下位語を含む「検索語彙」グループを編成する事が現実的な対応と考えられる。

例えば次に示すような例である。

耐熱性 → 耐熱性、難燃性、可燃性などを語彙グループとする。

・入力した検索語に「性」や「的」などが付いたら、展開語彙にも「性」や「的」を付ける。ただし、一般的には語幹のみの登録となる。

・「性」の場合「性能」も含める。

### 3. 7 語彙定義した範囲

語彙・シソーラスとして定義すべき部分は、本来のテクニカルタームのみでなく、一般的な言葉に付いても定義する必要がある。

これは、当センターの報告書内容を検討した結果、「住宅の耐用年数」、「秋田県における住宅木材加工」などの例が見受けられるためである。

キーワードのような語彙は別途資料に添付したが、現在の所冗長な部分や、不足があるとみられるが、とりあえず設定して有る。今後さらに補正が必要である。

今回、語彙として以下の仮分類で登録して有るが、最終的には分類とコード体系を修正する必要がある。

【一般・法令・行政】

【解析】

【材料試験】

【材料】

【工材】

【部位】

【構造】

【変形】

【物性】

【耐性】

【材質】

【施設・建造物】

【その他】

【地域】

### 3. 8 語彙登録フォーマット

現在、語彙ファイルは、以下のフォーマットで、テキストファイルを作成し、「語彙データベース」としている。

語彙は次の二種類に大別している。

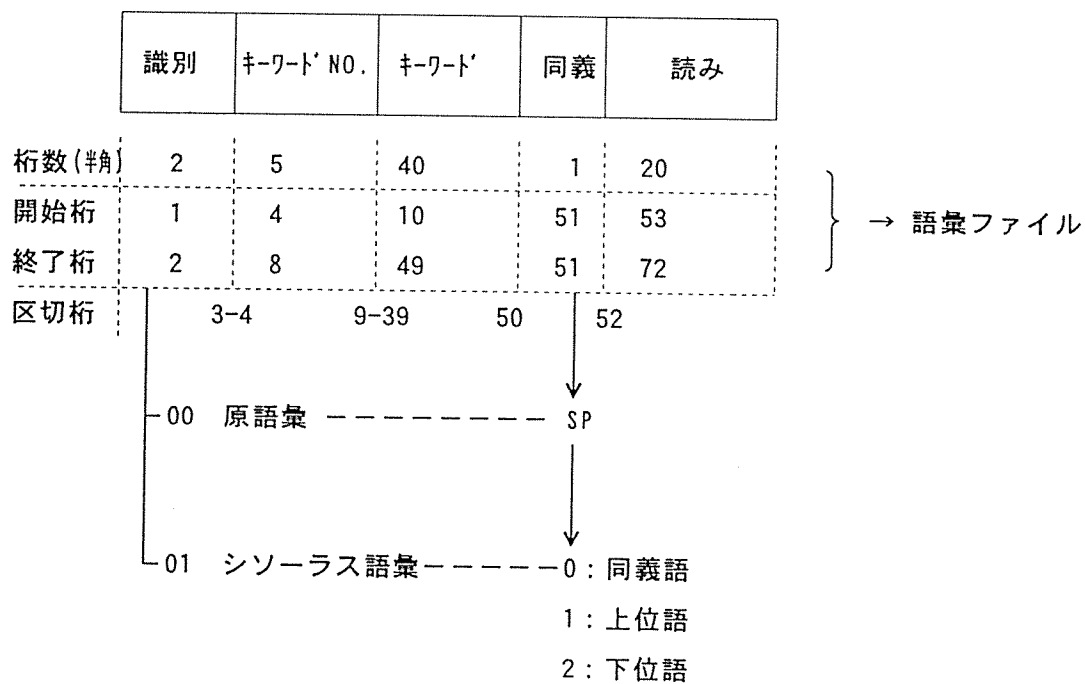
①基本語

②シソーラス

現状の問題点は、シソーラス語彙の登録で、シソーラスを設定するには、相手方も必ず「基本語」として登録されている必要があることである。

すなわち、シソーラス（同意・上位・下位）がセットされた場合なるべく自動で登録可能な方法を検討する必要がある。

語彙登録ファイルレイアウト



キーワード NO

XXXXX

※ 上位 2 桁で、語彙の大分類を設定している。

## 5. 次年度への課題

今後の課題は以下の通りである。

- ① 継続して報告書の目次を入力。
- ② 処理システムの改善
  - ・操作性の向上
    - 目次明細行印刷
    - A N D条件の制約撤廃
    - 検索条件項目の追加  
(報告書の分野大分類の設定)
  - ・検索効率の向上 (キーワードの設定方法との関連もある)
- ③ システムの追加開発
  - ・目次入力システム  
現在、長大なテキストレコードで入力しているが、可成りの困難を抱えており、是非とも必要ある。
  - ・語彙入力・登録システム
- ④ キーワード・シソーラスの改善・充実
  - ・検索効率向上のためにキーワードの取捨選択など
  - ・キーワードシソーラスの改編に伴う目次行の修正
- ⑤ 本格稼働体制の検討
  - ・本格稼働に向けての、ソフトウェアのチューニング

### 5. 1 語彙 (シソーラス) 登録

現在は、テキスト形式のファイルから、PARADOXのデータベースファイルに展開している。語彙の登録修正は比較的頻繁に行う必要が発生するため、テキストからの登録では、やや面倒である。画面から、語彙の登録ができるようにする

のが望ましい。

(要求される機能)

- ・画面上で、キーワードを登録。
- ・分類コード(大分類)指定
- ・語彙コード指定(指定しない場合は自動付番)

だぶりチェック

- ・語彙及び読み入力  
既登録チェック

- ・シソーラス設定
- ・曖昧検索方法の確立

これまでのモデルシステムは、CPUを「Intel 386」20MHz程度の機械を前提として、実験を重ねてきた。検索速度とのかねあいで、目次行へのキーワード付与をコードで与えている。このため、曖昧検索が困難である。

幸い、本年度、高速な機械を導入できているので、キーワードを文字列で登録し文字列での検索する方式を検討すべきであろう。

## 5. 2 目次行入力とキーワード付け

現システムは、目次行をテキストとして入力しているが、レコードがかなりの長さになり、扱いが不自由である。特に、キーワード付けは、レコードの最後になり、扱いが困難である。

また、設定したキーワードを、修正する必要がしばしば発生するが、修正にはかなりなれを要求される。そこで、画面上から書名や、目次行などをを入力し、修正すること、キーワードを修正できることなどの機能が有ることが望ましい。

(要求される機能)

- ・書名などの入力・修正
- ・要約の入力・修正
- ・目次行の入力・修正

以上は、現システムの検索画面を流用することが良いと思われる。

チェック項目は、文献コード、目次行シーケンス。

- ・キーワードの入力・修正

新たに、画面を作成。チェック機能は、語彙の登録有無。

- ・目次行へのキーワードの半自動付与。

以上の、処置は画面上で総て処理し、データベースへの登録が困難な場合も想定されるので、その場合には、一旦テキストファイルを中間ファイルとして作成することも検討する。

### 5. 3 検索方式の検討

- ・登録語彙以外からの検索。

登録語彙（キーワード）以外に自由に語彙をセットして検索する方法も考えられるが、現状では次のような点が問題として残されている。

- ① 検索に時間がかかる。
- ② プログラム的に編成が難しくなる。
- ③ 語彙によっては、大量の目次行が検索される。

- ・検索画面の改善

- ① 検索結果の該当語彙（キーワード）表示。
- ② 目次行の表示方法の改善。  
行番号（シーケンス）は表示から除外しても良い。
- ③ メニュー構成の見直し。

- ・印刷機能強化

- ① 文献単位の目次明細行印刷機能。
- ② 文献一覧画面で、目次明細行印刷機能。

- ・文献の種類分け機能

現在の所、文献番号のうち年度の次の2桁を種類として使えるようにしているが、システム的には未使用である。

将来文献が増加した場合には種類別の絞り込み使えるようにする必要がある。

## 6. 収録文献一覧

- | No. | 文献番号   | 報告書名称   |
|-----|--------|---|
| 01  | 850001 | 住宅加工材需要予測調査事業報告書<br>昭和60年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター           |
| 02  | 900001 | 建築用木材性能評価事業報告書(1)<br>平成元年6月<br>(財)日本住宅・木材技術センター           |
| 03  | 900002 | 森林資源有効活用促進事業<br>平成元年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター                |
| 04  | 910230 | 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集<br>平成2年1月<br>(財)日本住宅・木材技術センター           |
| 05  | 920001 | 地域木造住宅供給計画策定報告書<br>平成3年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター             |
| 06  | 920002 | 木造化推進標準設計施工マニュアル作成等事業報告書(2)<br>平成3年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター |
| 07  | 920003 | 技術開発推進事業報告 能基質材料等級区分<br>平成3年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター        |
| 08  | 920004 | 全国LVL協会受託事業<br>平成3年3月<br>(財)日本住宅・木材技術センター                 |

- 09 920005 乾式真壁外周壁構造の防火性能開発  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 10 920006 住宅部材安全性能向上事業報告 環境に関する総合調査  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 11 920007 木質材料防・耐火性能開発事業－木製サッシの防火性能開発－報告書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 12 920009 木質製品品質保証普及指導事業報告書  
平成3年度  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 13 920011 木質内外装国産化対策調査事業中間報告書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 14 920012 住宅部材国産化緊急対策事業報告書(1)  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 15 920013 木質材料リフォーム・メンテナンスシステム対策事業報告書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 16 920014 木造住宅建設技能者実態調査結果報告書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 17 920016 技術開発推進事業報告書 省エネルギー部材開発書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター



- 18 920017 第2回 木造住宅合理化認定システム梗概集  
平成3年10月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 19 920018 ログハウス部材標準化調査報告書(中間)  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 20 920019 建築用木材性能評価事業報告書  
平成3年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 21 930001 住宅部材国産化緊急対策事業報告書(1)  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 22 930003 技術開発推進事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 23 930004 建築用木材性能評価事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 24 930005 木造化推進標準設計施工マニュアル作成等事業報告書2  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 25 930006 スギ一般材利活用普及推進事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 26 930007 木質系廃棄物リサイクル調査報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター

- 27 930008 第3回 木造住宅合理化認定システム 梗概集  
平成4年10月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 28 930009 調査事業報告書 《教育施設等の木材利用の効果に関する調査等》  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 29 930010 新世代木造住宅開発事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 30 930011 住宅部材安全性能向上事業報告書 集成材の強度性能評価事業  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 31 930012 木製サッシ塗装技術の開発事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 32 930013 木質材料リフォーム・メンテナンスシステム対策事業報告書  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター
- 33 930014 木材利用啓発推進調査事業報告書 (情緒編)  
平成4年3月  
(財)日本住宅・木材技術センター

登録語彙一覧  
(キーワード)

表紙裏

キーワード一覧（分類別）

【一般・法令・行政】

00 01003 林野庁	りんやちょう
00 01004 建設省	けんせつしょう
00 01005 流通	りゅうつう
00 01105 経済	けいざい
00 01006 地域産材	ちいきさんざい
00 01007 低コスト	ていこすと
00 01008 規格	きかく
00 01009 認証	にんしょう
01 認証	0 A Q
00 01010 規準・仕様書	きじゅんしょうしょ
00 01011 標準化	ひょうじゅんか
00 01012 技術開発	ぎじゅつかいはつ
00 01013 技術指導	ぎじゅつしどう
00 01014 応力等級	おうりょくとうきゅう
01 応力等級	2 応力等級区分法
01 01114 応力等級区分法	おうりょくとうきゅう
00 01015 保証荷重法	ほしょうかじゅうほう
00 01016 許容応力度設計	きょようおうりょくせ
00 01020 信頼性設計	しんらいせいせつけい
00 01021 最適設計	さいてきかじゅう
00 01022 耐震設計	たいしんせつけい
00 01023 耐風設計	たいふうせつけい
00 01024 耐雪設計	たいせつせつけい
00 01025 耐火設計	たいかせつけい
00 01026 防火設計	ぼうかせつけい
00 01027 安全性	あんぜんせい
00 01028 信頼性	しんらいせい
00 01029 施工	せこう
00 01030 歴史	れきし
00 01031 現場調査	げんばちょうさ
00 01032 アンケート	あんけーと
00 01033 ヒアリング	ひありんぐ
00 01034 ポテンシャル	ぽてんしゃる
00 01035 文書調査	ぶんしょちょうさ

00 01036 無作意抽出	むさくいちゅうしゅつ
00 01037 災害調査	さいがいちようさ
00 01205 調査	ちようさ
00 01038 腐食	ふしょく
01 腐食	0 腐朽
00 01138 腐朽	ふこう
01 腐朽	0 腐食
00 01039 防腐	ぼうふ
00 01040 虫害	ちゅうがい
01 虫害	2 蟻害
00 01140 蟻害	ぎがい
01 蟻害	1 虫害
00 01041 防虫	ぼうちゅう
01 防虫	2 防蟻
00 01141 防蟻	ぼうぎ
01 防蟻	1 防虫
00 01042 防耐火	ぼうたいか
01 防耐火	0 防火
01 防耐火	0 耐火
00 01043 塗装	とそう
01 塗装	0 塗料
00 01044 染色	せんしょく
01 染色	0 着色
00 01045 耐候処理	たいこうしより
00 01046 耐久性	たいきゅうせい
00 01047 経時変化	けいじへんか
00 01048 材質	ざいしつ
01 材質	0 組織
00 01148 組織	そしき
01 組織	0 材質
00 01049 比重	ひじゅう
00 01050 年輪幅	ねんりんはば
00 01051 節	ふし
00 01052 繊維傾斜	せんいけいしゃ
00 01053 含有水分	がんゆうすいぶん
01 含有水分	0 水分含有量

00 01153 水分含有量	すいぶんがんゆう
01 水分含有量	0 含有水分
00 01054 未成熟材	みせいじゅくざい
00 01055 あて材	あてざい
00 01056 割れ	われ
00 01057 脆心	ぜいしん
00 01058 色沢	しきたく
00 01059 膨潤	ぼうじゅん
00 01060 乾燥	かんそう
00 01061 葉枯らし	はがらし
00 01062 収縮	しゅうしゅく
00 01063 寸法安定	すんぼうあんてい
00 01064 熱	ねつ
00 01065 音響	おんきょう
00 01066 振動	しんどう
00 01067 居住性	きょじゅうせい
00 01068 室内環境	しつないかんきょう
00 01067 遮音	しゃおん
00 01068 床衝撃音	ゆかしょうげきおん
00 01069 断熱	だんねつ
00 01070 温度	おんど
00 01071 湿度	しつど
00 01072 結露	けつろ
00 01073 換気	かんき
00 01074 気象マップ	きしょうまっぷ
01 気象マップ	0 気象
00 01174 気象	きしょう
01 気象	0 気象マップ
00 01075 地震	じしん
00 01175 津波	つなみ
00 01076 台風	たいふう
00 01077 竜巻	たつまき
00 01078 強度	きょうど
00 01079 モジュール	もじゅーる
00 01080 橋梁	きょうりょう
00 01081 外構	がいこ

00 01082 土木  
 00 01083 枕木  
 00 01084 立木  
 00 01085 樹皮  
 00 01086 バイオマス  
 00 01087 化学成分  
 00 01088 製材・加工  
 00 01100 資源  
 00 01101 木材供給  
 00 01102 需要拡大  
 00 01103 省エネルギー  
 00 01104 木材使用量  
 01 木材使用量  
 00 01105 原単位  
 01 原単位  
 00 01110 木材価格  
 00 01111 卸売物価指数  
 00 01112 木材市場  
 00 01113 木材工業団地  
 00 01114 建設技能者  
 00 01115 建築生産  
 00 01116 建築費  
 00 01117 高齢者対応  
 00 01118 国庫補助  
 00 01119 国際交流  
 00 01201 情報システム  
 00 01202 木造化推進  
 00 01203 モデル木造施設  
 00 01204 試作  
 00 01205 普及事業  
 00 01301 概要  
 00 01302 原案  
 00 01303 指針  
 00 01304 マニュアル  
 00 01305 パンフレット  
 00 01306 実用化

どぼく  
 まくらぎ  
 たちき  
 じゅもく  
 ばいおます  
 かがくせいぶん  
 せいざいかこう  
 しげん  
 もくざい  
 じゅようかくだい  
 しょうえねるぎー  
 もくざいしょうりょう  
 0 原単位  
 げんたんい  
 0 木材使用量  
 もくざいかかく  
 おろしうりぶっか  
 もくざいしじょう  
 もくざいこうぎょう  
 けんせつぎょうしゃ  
 けんちくせいさん  
 けんせつひ  
 こうれいしゃたいおう  
 こっこほじょ  
 こくさいこうりゅう  
 じょうほうしすてむ  
 もくぞうかすいしん  
 もでるもくぞうしせつ  
 しさく  
 ふきゅうじぎょう  
 がいよう  
 げんあん  
 ししん  
 まにゆある  
 ばんふれっと  
 じつようか



【解析】

00 02001 解析解	かいせきかい
00 02002 確率統計的方法	かくりつとうけいてき
00 02003 プログラム	ぷろぐらむ
00 02004 数値解析	すうちかいせき
00 02005 有限要素法	ゆうげんようそほう
00 02006 破壊力学	はかいりきがく

【材料試験】

00 03001 材料実験	ざいりょうじっけん
00 03002 載荷実験	せきかじっけっけん
00 03003 振動実験	しんどうじっけん
00 03004 実大建物実験	じつだいたてもものじっ
00 03005 部分実験	ぶぶんじっけん
00 03006 模型実験	もけいじっけん
00 03007 現場測定	げんばそくてい
00 03008 試験方法	しけんほうほうほう
00 03009 製造実験	せいぞうじっけん
00 03010 耐火実験	たいかじっけん
00 03011 防火実験	ぼうかじっけん
00 03012 有毒性試験	ゆうどくせいしけん
00 03013 模型箱試験	もけいはこしけん
01 模型箱試験	0 ボックス試験
00 03014 熱分析試験	ねつぶんせきしけん

【材料】

00 04001 無欠点小試験体	むけってんしょうしけ
00 04002 実大製材	じつだいせいざい
00 04003 間伐小径木	かんばつしょうけいぎ
00 04004 丸太	まるた
00 04101 たいこ材	たいこざい
00 04005 合板	ごうばん
00 04006 パーティクルボード	ぱーていくるぼーど
00 04007 繊維板	せんいばん
00 04008 木質セメント板	もくしつせめんとばん
00 04009 木質ボード	もくしつぼーど
00 04119 木質	もくしつ
00 04120 木製	もくせい

00 04010 無機質ボード  
 00 04011 フローリング  
 00 04012 集成材  
 00 04013 単板積層材  
 00 04111 L V L  
 00 04014 複合材料  
 00 04016 改良木材  
 00 04017 合成部材  
 00 04018 複合梁  
 00 04019 重ね梁  
 00 04020 張弦梁  
 00 04021 サッシ  
 00 04022 パネル  
 00 04023 足場板  
 00 04024 木れんが  
 00 04025 化学処理木材  
 00 04026 古材  
 00 04027 鋼材  
 00 04029 非金属  
 00 04030 モルタル  
 00 04131 セメント  
 00 04031 塗装材料  
 00 04032 無機材

【工材】

00 05001 釘  
 00 05002 ボルト  
 00 05003 木ネジ  
 00 05004 ドリフトピン  
 00 05005 ジベル  
 00 05006 だぼ  
 00 05007 接着剤  
 00 05008 現場接着  
 00 05009 スカーフジョイント  
 00 05010 フィンガージョイント  
 00 05011 接合金物  
 00 05012 ネイルプレート

むきざいりょうぼど  
 ふろーりんぐ  
 しゅうせいざい  
 たんばんせきそうざい  
 えるぶいえる  
 ふくごうざいりょう  
 かいりょうもくざい  
 ごうせいぶざい  
 ふくごうはり  
 かさねはり  
 ちょうげんはり  
 さっし  
 ばねる  
 あしばいた  
 きれんが  
 かがくしよりもくざい  
 こざい  
 こうざい  
 ひきんぞく  
 もるたる  
 せめんと  
 とそうざいりょう  
 むきざい  
 くぎ  
 ぼると  
 もくねじ  
 どりふとびん  
 じべる  
 だぼ  
 せつちやくざい  
 げんばせつちやく  
 すかーふじょいんと  
 ふいんがーじょいんと  
 せつごうかなもの  
 ねいるぶれーと

00 05013 合板ガセット	ごうばんかせつと
00 05014 特殊接合具	とくしゅせつごうぐ
00 05015 伝統的継手	でんとうてきつぎてし
00 05015 伝統的仕口	でんとうてきしくち
00 05016 機械プレカット	きかいふれかっと
00 05017 半剛節節点	はんごうせつせってん
00 05018 柱の接合	はしらのせつごう
00 05019 梁の接合	はりのせつごう
00 05020 柱・梁の接合	はしらはりのせつごう
00 05021 モーメント抵抗接合	もーめんとていこうせ
00 05022 トラス節点	とらすせってん
00 05023 筋かい端部	すじかいたんぶ

【部位】

00 06001 柱	はしら
00 06002 梁	はり
00 06003 土台	どだい
00 06004 筋かい	すじかい
00 06005 火打ち	ひうち
00 06006 和小屋	わごや
00 06007 トラス	とらす
00 06008 床組	ゆかぐみ
00 06009 耐力壁	たいりよくかべ
00 06010 耐力要素	たいりよくようそ
00 06011 野地	のぢ
00 06013 ダイアフラム	だいいふらむ
00 06014 基礎	きそ
00 06015 水平構面	すいへいこうめん
00 06016 ドーム	どーむ
01       ドーム	0 シェル
01       ドーム	0 アーチ
00 01116 アーチ	あーち
01       アーチ	0 ドーム
01       アーチ	0 シェル
00 01117 シェル	しえる
01       シェル	0 ドーム
01       シェル	0 アーチ

00 06017 ドア  
 00 06018 窓  
 00 06019 合成壁  
 01 合成壁  
 00 06020 間仕切り  
 00 06021 天井  
 00 06022 壁  
 00 06023 床  
 00 06024 屋根  
 00 06025 床下  
 00 06026 給排水設備  
 00 06027 浴室  
 00 06028 内装  
 00 06029 外装

**【構造】**

00 07001 軸組構造  
 00 07002 枠組壁工法  
 00 07003 7×7工法  
 00 07004 パネル構造  
 00 07005 骨組構造  
 00 07006 鉄骨併用木造建築  
 01 鉄骨併用木造建築  
 00 07107 鉄骨併用  
 01 鉄骨併用  
 00 07007 ポールポスト  
 00 07008 コンストラクション  
 00 07009 校倉構造  
 01 校倉構造  
 00 07109 校倉造り  
 01 校倉造り  
 01 校倉造り  
 00 07110 校倉  
 01 校倉  
 01 校倉  
 00 07010 集成材構造  
 00 07011 ラーメン

どあ  
 まど  
 ごうせいかべ  
 0 複合壁  
 まじきり  
 てんじょう  
 かべ  
 ゆか  
 やね  
 ゆかした  
 きゅうはいすいせ  
 よくしつ  
 ないそう  
 がいそう  
 じくぐみこうぞう  
 わくぐみかべこうほう  
 せぶんばいせぶんこう  
 ぱねるこうぞう  
 ほねぐみこうぞう  
 てっきんへいようもく  
 0 鉄骨併用  
 てっこつへいよう  
 0 鉄骨併用木造建築  
 ぽーるぽすと  
 とこんすとらくしょん  
 あぜくらこうぞう  
 0 校倉造り  
 あぜくらつくり  
 0 校倉構造  
 0 校倉  
 あぜくら  
 0 校倉造り  
 0 校倉構造  
 しゅうせいざいこうぞ  
 らーめん

00 07012 伝統建築  
00 07013 混構造  
00 07014 耐火構造  
00 07015 防火構造  
00 07016 不燃構造  
00 07017 乾式工法  
00 07018 湿式工法  
00 07019 木造3階建

【変形】

00 08001 荷重変形  
01 荷重変形  
00 08002 荷重速度  
00 08003 形状係数  
00 08004 切り欠き  
00 08005 復元力特性  
00 08006 クリーブ  
00 08007 履歴特性  
00 08008 繰返し性状  
00 08009 地震応答  
00 08010 風応答  
00 08011 亀裂  
00 08012 破断  
00 08013 めり込み  
00 08014 割裂  
00 08015 スリップ

【物性】

00 09001 縦圧縮  
00 09002 横圧縮  
00 09003 曲げ座屈  
00 09004 横座屈  
00 09005 振り座屈  
00 09006 せん断座屈  
00 09007 骨組の座屈  
00 09008 局部座屈  
00 09010 縦引張  
00 09011 横引張

でんとうけんちく  
こんこうぞう  
たいかこうぞう  
ぼうかこうぞう  
ふねんこうぞう  
かんしきこうほう  
しっしきこうほう  
もくぞうさんかいだて

かじゅうへんけい  
0 荷重変形関係  
かじゅうそくど  
けいじょうけいすう  
きりかき  
ふくげんりょくとくせ  
くリーブ  
りれきとくせい  
くりかえしせいじょう  
じしんおうとう  
かぜおうとう  
きれつ  
はだん  
めりこみ  
かつれつ  
すりっぶ

たてあっしゆく  
よこあっしゆく  
まげざくつ  
よこざくつ  
もどりざくつ  
せんだんざくつ  
ほねぐみのざくつ  
きよくぶざくつ  
たてひっぱり  
よこひっぱり

00 09012 剪断	せんだん	せんだん
00 09013 曲げ	まげ	まげ
00 09014 衝撃	しょうげき	しょうげき
00 09016 かたさ	かたさ	かたさ
00 09017 接着	せっちゃく	せっちゃく
00 09018 剥離	はくり	はくり
00 09019 引き抜き	ひきぬき	ひきぬき
00 09020 木ねじ保持力	もくねじほじりよく	もくねじほじりよく
00 09021 摩耗	まもう	まもう
00 09023 応力緩和	おうりよくかんわ	おうりよくかんわ
00 09024 振り	もどり	もどり
00 09025 ヤング係数	やんぐけいすう	やんぐけいすう
01 ヤング係数	0 ヤング	0 ヤング
01 ヤング係数	0 弾性係数	0 弾性係数
00 09125 ヤング	やんぐ	やんぐ
01 ヤング	0 ヤング係数	0 ヤング係数
01 ヤング	0 弾性	0 弾性
00 09126 弾性	だんせい	だんせい
01 弾性	0 ヤング	0 ヤング
01 弾性	0 ヤング係数	0 ヤング係数
00 09026 動弾性	どうだんせい	どうだんせい
00 09027 剪断弾性	せんだんだんせい	せんだんだんせい
00 09028 ラッキング	らっきんぐ	らっきんぐ
00 09029 応力集中	おうりよくしゅうちゆ	おうりよくしゅうちゆ
00 09030 部材の協調効果	ぶざいのきょうちょう	ぶざいのきょうちょう
00 09031 疲労	ひろう	ひろう
00 09032 弾性限界荷重	だんせいげんかいかじ	だんせいげんかいかじ
00 09033 最大荷重	さいだいかじゅう	さいだいかじゅう
00 09034 所定変形時荷重	しよていへんけいじか	しよていへんけいじか
00 09035 保有耐力	ほゆうたいりよく	ほゆうたいりよく
00 09201 吸音率	きゅうおんりつ	きゅうおんりつ
01 吸音率	0 吸音	0 吸音
00 09202 遮音	しゃおん	しゃおん
01 遮音	0 遮音壁	0 遮音壁
00 09203 遮音壁	しゃおんへき	しゃおんへき
01 遮音壁	0 遮音	0 遮音

00 09204 透過損失	とうかそんしつ
00 09205 吸音	きゅうおん
01 吸音	0 遮音
【耐性】	
00 10001 防火性能	ぼうかせいとう
00 10002 燃焼性能	ねんしょうせいとう
00 10003 着火性	ちゃっかせい
00 10004 発火性	はっかせい
00 10005 着炎性	ちゃくえんせい
00 10006 発熱性	はつねつせい
00 10007 燃焼性	ねんしょうせい
00 10008 発煙性	はつえんせい
00 10009 ガス有毒性	がすゆうどくせい
00 10010 熱劣化性	ねつれっかせい
00 10011 耐火性	たいかせい
00 10012 防火性	ぼうかせい
00 10013 処理薬剤	やくざいしより
00 10014 塗料	とりょう
00 10015 防火薬剤	ぼうかやくざい
00 10016 防火塗料	ぼうかとりょう
00 10017 吹付け材料	ふきつけざいりょう
00 10018 耐候性	たいこうせい
00 10019 内装制限	ないそうせいげん
00 10020 区画防火	くかくぼうか
00 10021 耐久性調査	たいきゅうせいちょう
00 10022 室内試験	しつないしけん
00 10023 野外試験	やがいしけん
00 10024 実用試験	じつようしけん
00 10025 サイクルテスト	さいくるてすと
00 10026 経過年数	けいかねんすう
00 10027 診断法	しんだんほう
00 10028 診断機器	しんだんきき
00 10029 バクテリア	ばくてりあ
00 10030 子のう菌	しのうきん
00 10031 担子菌	たんしきん
00 10032 イエシロアリ	いえしろあり

00 10033 ヤマトシロアリ	やまとしろあり
00 10034 その他のシロアリ	そのたのしろあり
00 10036 環境	かんきょう
00 10037 地域	ちいき
00 10038 重量減少率	じゅうりょうげんしょうりつ
00 10039 強度減少率	きょうどげんしょうりつ
00 10040 塗布	とふ
00 10041 吹付け	ふきつけ
00 10042 浸漬	しんせき
00 10043 拡散	かくさん
00 10044 加圧	かあつ
00 10045 減圧	げんあつ
00 10046 穿孔	せんこう
00 10047 インサイジング	いんさいじんぐ
00 10048 防腐剤	ぼうふざい
00 10049 防蟻剤	ぼうぎざい
00 10050 防虫剤	ぼうちゅうざい
00 10051 接着の耐久性	せつちやくのたいきゆ
00 10052 保守管理	ほしゆかんり
【材質】	
00 12001 ヒノキ	ひのき
01       ヒノキ	0 檜
01       ヒノキ	0 桧
00 12002 スギ	すぎ
01       スギ	0 杉
00 12003 マツ	まつ
01       マツ	0 松
00 12004 ヒバ	ひば
00 12005 トドマツ	とどまつ
01       トドマツ	0 榎松
00 12006 針葉樹	しんようじゆ
00 12007 ブナ	ぶな
01       ブナ	0 山毛櫨
00 12008 タモ	たも
00 12009 広葉樹	こうようじゆ
00 12010 タケ	たけ



01	タケ	0	竹
00	12011	ベイツガ	べいつが
01	ベイツガ	0	米ツガ
00	12012	ベイマツ	べいまつ
01	ベイマツ	0	米マツ
00	12013	ベイヒ	べいひ
01	ベイヒ	0	米ヒ
00	12014	北米材	ほくべいざい
00	12015	北洋材	ほくようざい
00	12016	ラワン	らわん
00	12017	南洋材	なんようざい
00	12018	外国産材	がいこくさんざい
	【施設・建造物】		
00	13001	住宅	じゅうたく
00	13002	学校	がっこう
00	13003	教育施設	きょういくしせつ
00	13004	集会施設	しゅうかいしせつ
00	13005	事務所	じむしょ
00	13006	畜産用施設	ちくさんようしせつ
00	13007	倉庫	そうこ
00	13008	アウトドア施設	あうとどあしせつ
00	13009	物流・産業資材	ぶつりゅうざんぎょう
	【その他】		
00	14000	アクリル	あくりる
01	アクリル酸樹脂接着剤	0	アクリル酸樹脂
01	アクリル酸樹脂接着剤	0	アクリル共重合樹脂
01	クリル酸樹脂接着剤	0	アクリル共重合樹脂
01	クリル酸樹脂接着	0	アクリル酸樹脂接着剤
00	14001	I F型乾燥室	あいえふがたかんそう
01	I F型乾燥室	0	内部送風機型乾燥室
01	I F型乾燥室	0	内部送風機
01	I F型乾燥室	0	I F型
00	14003	相欠き継ぎ	あいかきつぎ
01	相欠き継ぎ	0	相欠き鎌継ぎ
01	相欠き継ぎ	0	相じゃくり
00	14006	I型ビーム	あいがたびーむ

01 I型ビーム  
 00 14009 圧縮強度  
 01 圧縮強度  
 【地域】  
 00 50000 全国  
 00 50010 北海道  
 00 50011 札幌  
 00 50020 青森  
 00 50030 岩手  
 00 50031 盛岡  
 00 50040 宮城  
 00 50041 仙台  
 00 50050 秋田  
 00 50060 山形  
 00 50070 福島  
 00 50080 茨城  
 00 50081 水戸  
 00 50090 栃木  
 00 50091 宇都宮  
 00 50100 群馬  
 00 50101 前橋  
 00 50110 埼玉  
 00 50111 浦和  
 00 50120 千葉  
 00 50130 東京  
 00 50140 神奈川  
 00 50141 横浜  
 00 50142 川崎  
 00 50150 新潟  
 00 50160 富山  
 00 50170 石川  
 00 50171 金沢  
 00 50180 福井  
 00 50190 山梨  
 00 50181 甲府  
 00 50200 長野

0 充腹梁 10  
 あっしゅくきょうど 11091 00  
 0 圧縮強さ 10  
 せんこく 21091 00  
 ぜんこく 21091 00  
 ほっかいどう 21091 00  
 さっぽろ 21091 00  
 あおもり 21091 00  
 いわて 21091 00  
 もりおか 21091 00  
 みやぎ 21091 00  
 せんだい 21091 00  
 あきた 21091 00  
 やまがた 21091 00  
 ふくしま 21091 00  
 いばらぎ 21091 00  
 みと 21091 00  
 とちぎ 21091 00  
 うつのみや 21091 00  
 ぐんま 21091 00  
 まえばし 21091 00  
 さいたま 21091 00  
 うらわ 21091 00  
 ちば 21091 00  
 とうきょう 21091 00  
 かながわ 21091 00  
 よこはま 21091 00  
 かわさき 21091 00  
 にいがた 21091 00  
 とやま 21091 00  
 いしかわ 21091 00  
 かなざわ 21091 00  
 ふくい 21091 00  
 やまなし 21091 00  
 こうふ 21091 00  
 ながの 21091 00

00 50205 木曾	きそ
00 50210 岐阜	ぎふ
00 50220 静岡	しずおか
00 50230 愛知	あいち
00 50231 名古屋	なごや
00 50240 三重	みえ
00 50241 津	つ
00 50250 滋賀	しが
00 50251 大津	おおつ
00 50260 京都	きょうと
00 50265 北山	きたやま
00 50270 大阪	おおさか
00 50280 兵庫	ひょうご
00 50281 神戸	こうべ
00 50290 奈良	なら
00 50295 吉野	よしの
00 50300 和歌山	わかやま
00 50310 鳥取	とっとり
00 50320 島根	しまね
00 50321 松江	おかやま
00 50330 岡山	おかやま
00 50340 広島	ひろしま
00 50350 山口	やまぐち
00 50360 徳島	とくしま
00 50370 香川	かがわ
00 50380 愛媛	えひめ
00 50390 高知	こうち
00 50400 福岡	ふくおか
00 50402 北九州	きたきゅうしゅう
00 50410 佐賀	さが
00 50420 長崎	ながさき
00 50430 熊本	くまもと
00 50440 大分	おおいた
00 50450 宮崎	みやざき
00 50460 鹿児島	かごしま
00 50470 沖縄	おきなわ

00 50471 那覇  
 00 50510 東北  
 00 50520 関東  
 00 50530 北陸  
 00 50540 東海  
 00 50550 近畿  
 00 50555 関西  
 00 50560 中国  
 00 50570 四国  
 00 50580 九州  
 00 50600 京浜  
 00 50610 中京  
 00 50620 京阪神

なは  
 とうほく  
 かんとう  
 ほくりく  
 とうかい  
 きんき  
 かんさい  
 ちゅうごく  
 しこく  
 きゅうしゅう  
 けいひん  
 ちゅうきょう  
 けいはんしん

キーワード一覧（50音順）

【あ】

00 01116	アーチ	あーち
00 14001	I F型乾燥室	あいえふがたかんそう
00 14003	相欠き継ぎ	あいかきつぎ
00 14006	I型ビーム	あいがたびーむ
00 50230	愛知	あいち
00 13008	アウトドア施設	あうとどあしせつ
00 50020	青森	あおもり
00 50050	秋田	あきた
00 14000	アクリル	あくりる
00 04023	足場板	あしばいた
00 07110	校倉	あぜくら
00 07009	校倉構造	あぜくらこうぞう
00 07109	校倉造り	あぜくらつくり
00 14009	圧縮強度	あっしゅくきょうど
00 01055	あて材	あてざい
00 01032	アンケート	あんけーと
00 01027	安全性	あんぜんせい
00 10032	イエシロアリ	いえしろあり
00 50170	石川	いしかわ
00 50080	茨城	いばらぎ
00 50030	岩手	いわて
00 10047	インサイジング	いんさいじんぐ
00 50091	宇都宮	うつのみや
00 50111	浦和	うらわ
00 50380	愛媛	えひめ
00 04111	L V L	えるぶいえる
00 09023	応力緩和	おうりよくかんわ
00 09029	応力集中	おうりよくしゅうちゅう
00 01014	応力等級	おうりよくとうきゅう
01 01114	応力等級区分法	おうりよくとうきゅう
00 50440	大分	おおいた
00 50270	大阪	おおさか
00 50251	大津	おおつ
00 50321	松江	おかやま

00 50330 岡山  
 00 50470 沖縄  
 00 01111 卸売物価指数  
 00 01065 音響  
 00 01070 温度

【か】

00 10044 加圧  
 00 02001 解析解  
 00 04016 改良木材  
 00 04025 化学処理木材  
 00 01087 化学成分  
 00 50370 香川  
 00 10043 拡散  
 00 02002 確率統計の方法  
 00 50460 鹿児島  
 00 04019 重ね梁  
 00 08002 荷重速度  
 00 08001 荷重変形  
 00 08010 風応答  
 00 09016 かたさ  
 00 08014 割裂  
 00 50140 神奈川  
 00 50171 金沢  
 00 06022 壁  
 00 50142 川崎  
 00 01073 換気  
 00 10036 環境  
 00 50555 関西  
 00 07017 乾式工法  
 00 01060 乾燥  
 00 50520 関東  
 00 04003 間伐小径木  
 00 01081 外構  
 00 12018 外国産材  
 00 06029 外装  
 00 01301 概要

おかやま  
 おきなわ 【基】  
 おろしうりぶっか 01110 00  
 おんきょう 01065 00  
 おんど 01070 00  
 かあつ 02001 00  
 かいせきかい 04016 00  
 かいりょうもくざい 04025 00  
 かがくしょりもくざい 01087 00  
 かがくせいぶん 01087 00  
 かがわ 05037 00  
 かくさん 10043 00  
 かくりつとうけいてき 02002 00  
 かごしま 05046 00  
 かさねはり 04019 00  
 かじゅうそくど 08002 00  
 かじゅうへんけい 08001 00  
 かせおうとう 08010 00  
 かたさ 09016 00  
 かつれつ 08014 00  
 かながわ 05014 00  
 かなざわ 05017 00  
 かべ 06022 00  
 かわさき 05014 00  
 かんき 01073 00  
 かんきょう 10036 00  
 かんさい 05055 00  
 かんしきこうほう 07017 00  
 かんそう 01060 00  
 かんとう 05052 00  
 かんぱつしょうけいざ 04003 00  
 がいこ 01081 00  
 がいこくさんざい 12018 00  
 がいそう 06029 00  
 がいよう 01301 00

00 10009 ガス有毒性	がすゆうどくせい
00 13002 学校	がっこう
00 01053 含有水分	がんゆうすいぶん
00 05016 機械プレカット	きかいぶれかっと
00 01008 規格	きかく
00 01174 気象	きしょう
00 01074 気象マップ	きしょうまっぷ
00 01010 規準・仕様書	きじゅんしようしょ
00 06014 基礎	きそ
00 50205 木曾	きそ
00 50402 北九州	きたきゅうしゅう
00 50265 北山	きたやま
00 09205 吸音	きゅうおん
00 09201 吸音率	きゅうおんりつ
00 50580 九州	きゅうしゅう
00 06026 給排水設備	きゅうはいすいせ
00 13003 教育施設	きょういくしせつ
00 50260 京都	きょうと
00 01078 強度	きょうど
00 10039 強度減少率	きょうどげんしょうり
00 01080 橋梁	きょうりょう
00 09008 局部座屈	きよくぶざくつ
00 01067 居住性	きよじゅうせい
00 01016 許容応力度設計	きょようおうりょくせ
00 08004 切り欠き	きりかき
00 08011 亀裂	きれつ
00 04024 木れんが	きれんが
00 50550 近畿	きんき
00 01140 蟻害	ぎがい
00 01012 技術開発	ぎじゅつかいはつ
00 01013 技術指導	ぎじゅつしどう
00 50210 岐阜	ぎふ
00 10020 区画防火	くかくぼうか
00 05001 釘	くぎ
00 50430 熊本	くまもと
00 08006 クリープ	くりーぷ

00 08008 繰返し性状	くりかえしせいじょう
00 50100 群馬	ぐんま
00 10026 経過年数	けいかねんすう
00 01105 経済	けいざい
00 01047 経時変化	けいじへんか
00 08003 形状係数	けいじょうけいすう
00 50620 京阪神	けいはんしん
00 50600 京浜	けいひん
00 01072 結露	けつろ
00 01114 建設技能者	けんせつぎょうしゃ
00 01004 建設省	けんせつしょう
00 01116 建築費	けんせつひ
00 01115 建築生産	けんちくせいさん
00 10045 減圧	げんあつ
00 01302 原案	げんあん
00 01105 原単位	げんたんい
00 05008 現場接着	げんばせつちやく
00 03007 現場測定	げんばそくてい
00 01031 現場調査	げんばちょうさ
00 04027 鋼材	こうざい
00 50390 高知	こうち
00 50181 甲府	こうふ
00 50281 神戸	こうべ
00 12009 広葉樹	こうようじゅ
00 01117 高齢者対応	こうれいしゃたいおう
00 01119 国際交流	こくさいこうりゅう
00 04026 古材	こざい
00 01118 国庫補助	こっこほじょ
00 07013 混構造	こんこうぞう
00 06019 合成壁	ごうせいかべ
00 04017 合成部材	ごうせいぶざい
00 04005 合板	ごうばん
00 05013 合板ガセット	ごうばんかせつと
00 01037 災害調査	さいがいちょうさ
00 10025 サイクルテスト	さいいくるてすと
00 50110 埼玉	さいたま



00 09033 最大荷重	さいだいかじゅう
00 01021 最適設計	さいてきかじゅう
00 50410 佐賀	さが
00 04021 サッシ	さっし
00 50011 札幌	さっぼろ
00 01048 材質	ざいしつ
00 03001 材料実験	ざいりょうじっけん
【さ】	
00 01117 シェル	しえる
00 50250 滋賀	しが
00 01058 色沢	しきたく
00 03008 試験方法	しけんほうほうほう
00 01100 資源	しげん
00 50570 四国	しこく
00 01204 試作	しさく
00 01303 指針	ししん
00 50220 静岡	しずおか
00 07018 湿式工法	しっしきこうほう
00 01071 湿度	しつど
00 01068 室内環境	しつないかんきょう
00 10022 室内試験	しつないしけん
00 10030 子のう菌	しのうきん
00 50320 島根	しまね
00 01067 遮音	しゃおん
00 09202 遮音	しゃおん
00 09203 遮音壁	しゃおんへき
00 13004 集会施設	しゅうかいしせつ
00 01062 収縮	しゅうしゆく
00 04012 集成材	しゅうせいざい
00 07010 集成材構造	しゅうせいざいこうぞう
00 01103 省エネルギー	しょうえねるぎー
00 09014 衝撃	しょうげき
00 09034 所定変形時荷重	しよていへんけいじか
00 10042 浸漬	しんせき
00 10028 診断機器	しんだんきき
00 10027 診断法	しんだんほう

00 01066 振動  
00 03003 振動実験  
00 12006 針葉樹  
00 01028 信頼性  
00 01020 信頼性設計  
00 07001 軸組構造  
00 01075 地震  
00 08009 地震応答  
00 04002 実大製材  
00 03004 実大建物実験  
00 01306 実用化  
00 10024 実用試験  
00 05005 ジベル  
00 13005 事務所  
00 13001 住宅  
00 10038 重量減少率  
00 01085 樹皮  
00 01102 需要拡大  
00 01201 情報システム  
00 01153 水分含有量  
00 06015 水平構面  
00 02004 数値解析  
00 05009 スカーフジョイント  
00 12002 スギ  
00 06004 筋かい  
00 05023 筋かい端部  
00 08015 スリップ  
00 01063 寸法安定  
00 01088 製材・加工  
00 03009 製造実験  
00 03002 載荷実験  
00 01029 施工  
00 09017 接着  
00 05007 接着剤  
00 10051 接着の耐久性  
00 05011 接合金物

しんどう  
しんどうじっけん  
しんようじゅ  
しんらいせい  
しんらいせいせつけい  
じくぐみこうぞう  
じしん  
じしんおうとう  
じつだいせいざい  
じつだいたてものじつ  
じつようか  
じつようしけん  
じべる  
じむしょ  
じゅうたく  
じゅうりょうげんしょ  
じゅもく  
じゅようかくだい  
じょうほうしすてむ  
すいぶんがんゆう  
すいへいこうめん  
すうちかいせき  
すかーふじょいんと  
すぎ  
すじかい  
すじかいたんぶ  
すりっぶ  
すんぼうあんてい  
せいざいかこう  
せいぞうじっけん  
せきかじっけっけん  
せこう  
せっちゃく  
せっちゃくざい  
せっちゃくのたいきゆ  
せつごうかなもの

00 07003 7×7工法	せぶんばいせぶんこう
00 04131 セメント	せめんと
00 01052 繊維傾斜	せんいけいしゃ
00 04007 繊維板	せんいばん
00 10046 穿孔	せんこう
00 01044 染色	せんしょく
00 50041 仙台	せんだい
00 09012 剪断	せんだん
00 09006 せん断座屈	せんだんざくつ
00 09027 剪断弾性	せんだんだんせい
00 01057 脆心	ぜいしん
00 50000 全国	ぜんこく
00 13007 倉庫	そうこ
00 01148 組織	そしき
00 10034 その他のシロアリ	そのたのしろあり
【た】	
00 07014 耐火構造	たいかこうぞう
00 03010 耐火実験	たいかじっけん
00 10011 耐火性	たいかせい
00 01025 耐火設計	たいかせっけい
00 01046 耐久性	たいきゅうせい
00 10021 耐久性調査	たいきゅうせいちょう
00 01045 耐候処理	たいこうしより
00 10018 耐候性	たいこうせい
00 04101 たいこ材	たいござい
00 01022 耐震設計	たいしんせっけい
00 01024 耐雪設計	たいせつせっけい
00 01076 台風	たいふう
00 01023 耐風設計	たいふうせっけい
00 06009 耐力壁	たいりよくかべ
00 06010 耐力要素	たいりよくようそ
00 12010 タケ	たけ
00 01084 立木	たちき
00 01077 竜巻	たつまき
00 09001 縦圧縮	たてあっしゅく
00 09010 縦引張	たてひっぱり

00 12008 タモ  
00 10031 担子菌  
00 04013 単板積層材  
00 06013 ダイアフラム  
00 05006 だぼ  
00 09126 弾性  
00 09032 弾性限界荷重  
00 01069 断熱  
00 10037 地域  
00 01006 地域産材  
00 13006 畜産用施設  
00 50120 千葉  
00 10005 着炎性  
00 10003 着火性  
00 01040 虫害  
00 50610 中京  
00 50560 中国  
00 04020 張弦梁  
00 01205 調査  
00 50241 津  
00 01175 津波  
00 01007 低コスト  
00 07006 鉄骨併用木造建築  
00 07107 鉄骨併用  
00 06021 天井  
00 07012 伝統建築  
00 05015 伝統的仕口  
00 05015 伝統的継手  
00 50540 東海  
00 09204 透過損失  
00 50130 東京  
00 50510 東北  
00 50360 徳島  
00 05014 特殊接合具  
00 07008 コンストラクション  
00 01043 塗装

たも  
たんしきん  
たんぼんせきそうざい  
だいあふらむ  
だぼ  
だんせい  
だんせいげんかいかじ  
だんねつ  
ちいき  
ちいきさんざい  
ちくさんようしせつ  
ちば  
ちやくえんせい  
ちやつかせい  
ちゅうがい  
ちゅうきょう  
ちゅうごく  
ちょうげんはり  
ちょうさ  
つ  
つなみ  
ていこすと  
てっきんへいようもく  
てっこつへいよう  
てんじょう  
でんとうけんちく  
でんとうてきしくち  
でんとうてきつぎてし  
とうかい  
とうかそんしつ  
とうきょう  
とうほく  
とくしま  
とくしゅせつごうぐ  
とこんすとらくしょん  
とそう

00 04031 塗装材料	とそうざいりょう
00 50090 栃木	とちぎ
00 50310 鳥取	とっとり
00 12005 トドマツ	とどまつ
00 10040 塗布	とふ
00 50160 富山	とやま
00 06007 トラス	とらす
00 05022 トラス節点	とらすせってん
00 10014 塗料	とりょう
00 06016 ドーム	どーむ
00 06017 ドア	どあ
00 09026 動弾性	どうだんせい
00 06003 土台	どだい
00 01082 土木	どぼく
00 05004 ドリフトピン	どりふとびん
【な】	
00 06028 内装	ないそう
00 10019 内装制限	ないそうせいげん
00 50420 長崎	ながさき
00 50200 長野	ながの
00 50231 名古屋	なごや
00 50471 那覇	なは
00 50290 奈良	なら
00 12017 南洋材	なんようざい
00 50150 新潟	にいがた
00 01009 認証	にんしょう
00 05012 ネイルプレート	ねいるぶれーと
00 01064 熱	ねつ
00 03014 熱分析試験	ねつぶんせきしけん
00 10010 熱劣化性	ねつれっかせい
00 10007 燃焼性	ねんしょうせい
00 10002 燃焼性能	ねんしょうせいのう
00 01050 年輪幅	ねんりんはば
00 06011 野地	のぢ
【は】	

00 02006 破壊力学	はかいりきがく
00 01061 葉枯らし	はがらし
00 09018 剥離	はくり
00 06001 柱	はしら
00 05018 柱の接合	はしらのせつごう
00 05020 柱・梁の接合	はしらはりのせつごう
00 08012 破断	はだん
00 10004 発火性	はっかせい
00 10008 発煙性	はつえんせい
00 10006 発熱性	はつねつせい
00 06002 梁	はり
00 05019 梁の接合	はりのせつごう
00 05017 半剛節節点	はんごうせつせつてん
00 01086 バイオマス	ばいおます
00 10029 バクテリア	ばくてりあ
00 04006 パーティクルボード	ばーていくるぼーど
00 04022 パネル	ばねる
00 07004 パネル構造	ばねるこうぞう
00 01305 パンプレット	ばんふれっと
00 01033 ヒアリング	ひありんぐ
00 06005 火打ち	ひうち
00 09019 引き抜き	ひきぬき
00 04029 非金属	ひきんぞく
00 01049 比重	ひじゅう
00 12001 ヒノキ	ひのき
00 12004 ヒバ	ひば
00 50280 兵庫	ひょうご
00 01011 標準化	ひょうじゅんか
00 09031 疲労	ひろう
00 50340 広島	ひろしま
00 05010 フィンガージョイント	ふいんがーじょいんと
00 10041 吹付け	ふきつけ
00 10017 吹付け材料	ふきつけざいりょう
00 01205 普及事業	ふきゅうじぎょう
00 50180 福井	ふくい
00 50400 福岡	ふくおか

00 08005 復元力特性	ふくげんりよくとくせ
00 04014 複合材料	ふくごうざいりょう
00 04018 複合梁	ふくごうはり
00 50070 福島	ふくしま
00 01138 腐朽	ふこう
00 01051 節	ふし
00 01038 腐食	ふしょく
00 07016 不燃構造	ふねんこうぞう
00 04011 フローリング	ふろーりんぐ
00 09030 部材の協調効果	ぶざいのきょうちよう
00 13009 物流・産業資材	ぶつりゅうざんぎよう
00 12007 ブナ	ぶな
00 03005 部分実験	ぶぶんじっけん
00 01035 文書調査	ぶんしょちよさ
00 02003 プログラム	ぶろぐらむ
00 12011 ベイツガ	べいつが
00 12013 ベイヒ	べいひ
00 12012 ベイマツ	べいまつ
00 12014 北米材	ほくべいざい
00 12015 北洋材	ほくようざい
00 50530 北陸	ほくりく
00 10052 保守管理	ほしゅかんり
00 01015 保証荷重法	ほしょうかじゅうほう
00 50010 北海道	ほっかいどう
00 07005 骨組構造	ほねぐみこうぞう
00 09007 骨組の座屈	ほねぐみのざくつ
00 09035 保有耐力	ほゆうたいりよく
00 07015 防火構造	ぼうかこうぞう
00 03011 防火実験	ぼうかじっけん
00 10012 防火性	ぼうかせい
00 10001 防火性能	ぼうかせいのう
00 01026 防火設計	ぼうかせっけい
00 10016 防火塗料	ぼうかとりょう
00 10015 防火薬剤	ぼうかやくざい
00 01141 防蟻	ぼうぎ
00 10049 防蟻剤	ぼうぎざい

00 01059 膨潤  
 00 01042 防耐火  
 00 01041 防虫  
 00 10050 防虫剤  
 00 01039 防腐  
 00 10048 防腐剤  
 00 05002 ボルト  
 00 07007 ポールポスト  
 00 01034 ポテンシャル

【ま】

00 50101 前橋  
 00 01083 枕木  
 00 09013 曲げ  
 00 09003 曲げ座屈  
 00 06020 間仕切り  
 00 12003 マツ  
 00 06018 窓  
 00 01304 マニュアル  
 00 09021 摩耗  
 00 04004 丸太  
 00 50240 三重  
 00 01054 未成熟材  
 00 50081 水戸  
 00 50040 宮城  
 00 50450 宮崎  
 00 04032 無機材  
 00 04010 無機質ボード  
 00 04001 無欠点小試験体  
 00 01036 無作意抽出  
 00 08013 めり込み  
 00 05021 モーメント抵抗接合  
 00 01101 木材供給  
 00 01110 木材価格  
 00 01113 木材工業団地  
 00 01112 木材市場  
 00 01104 木材使用量

ぼうじゅん  
 ぼうたいか  
 ぼうちゅう  
 ぼうちゅうざい  
 ぼうふ  
 ぼうふざい  
 ぼると  
 ぼーるぼすと  
 ぼてんしゃる  
 まえばし  
 まくらぎ  
 まげ  
 まげざくつ  
 まじきり  
 まつ  
 まど  
 まにゅある  
 まもう  
 まるた  
 みえ  
 みせいじゅくざい  
 みと  
 みやぎ  
 みやざき  
 むきざい  
 むきざいりょうぼード  
 むけってんしょうしけ  
 むさくいちゅうしゅつ  
 めりこみ  
 もーめんとていこうせ  
 もくざい  
 もくざいかかく  
 もくざいこうぎょう  
 もくざいしじょう  
 もくざいしやうりょう



00 04119 木質	もくしつ
00 04008 木質セメント板	もくしつせめんとばん
00 04009 木質ボード	もくしつぼーど
00 04120 木製	もくせい
00 01202 木造化推進	もくぞうかすいしん
00 07019 木造3階建	もくぞうさんかいだて
00 05003 木ネジ	もくねじ
00 09020 木ねじ保持力	もくねじほじりよく
00 03006 模型実験	もけいじっけん
00 03013 模型箱試験	もけいはこしけん
00 01079 モジュール	もじゅーる
00 01203 モデル木造施設	もでるもくぞうしせつ
00 09024 振り	もどり
00 09005 振り座屈	もどりざくつ
00 50031 盛岡	もりおか
00 04030 モルタル	もるたる
【や】	
00 10023 野外試験	やがいしけん
00 10013 処理薬剤	やくざいしより
00 06024 屋根	やね
00 50060 山形	やまがた
00 50350 山口	やまぐち
00 10033 ヤマトシロアリ	やまとしろあり
00 50190 山梨	やまなし
00 09125 ヤング	やんぐ
00 09025 ヤング係数	やんぐけいすう
00 02005 有限要素法	ゆうげんようそほう
00 03012 有毒性試験	ゆうどくせいしけん
00 06023 床	ゆか
00 06008 床組	ゆかぐみ
00 06025 床下	ゆかした
00 01068 床衝撃音	ゆかしょうげきおん
00 06027 浴室	よくしつ
00 09002 横圧縮	よこあししゆく
00 09004 横座屈	よこざくつ
00 50141 横浜	よこはま

00 09011 横引張

00 50295 吉野

【ら】

00 07011 ラーメン

00 09028 ラッキング

00 12016 ラワン

00 01005 流通

00 08007 履歴特性

00 01003 林野庁

00 01030 歴史

【わ】

00 50300 和歌山

00 07002 枠組壁工法

00 06006 和小屋

00 01056 割れ

よこひっぱり

よしの

らーめん

らっきんぐ

らわん

りゅうつう

りれきとくせい

りんやちょう

れきし

わかやま

わくぐみかべこうほう

わごや

われ

# 操作概説

表紙裏

## 目次

1. キー操作と起動	1
1.1 キー操作	1
(1) キー操作の基本	1
(2) メニュー操作の基本	1
1.2 起動	1
1.3 終了	1
2. 文献検索	2
2.1 起動画面	2
2.2 文献一覧	3
2.3 キーワード検索	5
2.3.1 範囲の設定	5
2.3.2 キーワード設定	6
(1) キーワードと検索の条件	6
(2) キーワードの設定	7
① グループの選択	7
② キーワード設定	8
(3) シソーラス展開	11
2.3.3 検索実行	12
2.3.4 検索終了	13
3 検索結果の閲覧	14
3.1 画面操作	14
3.2 検索文献一覧の印刷	16
4. データベース管理	17
4.1 保守機能	17
4.2 保守機能の詳細	18
4.2.1 データ収納ディレクトリー	18
(1) Aドライブ	18
(2) Bドライブ	18
(3) データファイルの名称	18
4.2.2 文献のロードと文献の消去	19
(1) 前処理	19
(2) 語彙のロード(登録)	19
(2) 文献の消去とロード	20
① 登録済みの文献を修正登録する.	20
② 追加登録する.	20
③ 文献の表示順番を変更するなど全部の文献を再登録.	20
(3) 登録時のエラー	20
① 語彙登録の主なエラー	20
② 文献登録の主なエラー	21
(4) 語彙・文献登録後のバックアップ	21
4.3 システムが起動しないトラブルの対処	21

# 目次裏

一、	朝野新聞	一
二、	滄海	一
三、	東風	一
四、	朝野新聞	一
五、	滄海	一
六、	東風	一
七、	朝野新聞	一
八、	滄海	一
九、	東風	一
十、	朝野新聞	一
十一、	滄海	一
十二、	東風	一
十三、	朝野新聞	一
十四、	滄海	一
十五、	東風	一
十六、	朝野新聞	一
十七、	滄海	一
十八、	東風	一
十九、	朝野新聞	一
二十、	滄海	一
二十一、	東風	一
二十二、	朝野新聞	一
二十三、	滄海	一
二十四、	東風	一
二十五、	朝野新聞	一
二十六、	滄海	一
二十七、	東風	一
二十八、	朝野新聞	一
二十九、	滄海	一
三十、	東風	一
三十一、	朝野新聞	一
三十二、	滄海	一
三十三、	東風	一
三十四、	朝野新聞	一
三十五、	滄海	一
三十六、	東風	一
三十七、	朝野新聞	一
三十八、	滄海	一
三十九、	東風	一
四十、	朝野新聞	一
四十一、	滄海	一
四十二、	東風	一
四十三、	朝野新聞	一
四十四、	滄海	一
四十五、	東風	一
四十六、	朝野新聞	一
四十七、	滄海	一
四十八、	東風	一
四十九、	朝野新聞	一
五十、	滄海	一
五十一、	東風	一
五十二、	朝野新聞	一
五十三、	滄海	一
五十四、	東風	一
五十五、	朝野新聞	一
五十六、	滄海	一
五十七、	東風	一
五十八、	朝野新聞	一
五十九、	滄海	一
六十、	東風	一
六十一、	朝野新聞	一
六十二、	滄海	一
六十三、	東風	一
六十四、	朝野新聞	一
六十五、	滄海	一
六十六、	東風	一
六十七、	朝野新聞	一
六十八、	滄海	一
六十九、	東風	一
七十、	朝野新聞	一
七十一、	滄海	一
七十二、	東風	一
七十三、	朝野新聞	一
七十四、	滄海	一
七十五、	東風	一
七十六、	朝野新聞	一
七十七、	滄海	一
七十八、	東風	一
七十九、	朝野新聞	一
八十、	滄海	一
八十一、	東風	一
八十二、	朝野新聞	一
八十三、	滄海	一
八十四、	東風	一
八十五、	朝野新聞	一
八十六、	滄海	一
八十七、	東風	一
八十八、	朝野新聞	一
八十九、	滄海	一
九十、	東風	一
九十一、	朝野新聞	一
九十二、	滄海	一
九十三、	東風	一
九十四、	朝野新聞	一
九十五、	滄海	一
九十六、	東風	一
九十七、	朝野新聞	一
九十八、	滄海	一
九十九、	東風	一
一百、	朝野新聞	一

## 1. キー操作と起動

### 1・1 キー操作

#### (1) キー操作の基本

- [RET]などの様に, [ ]で示すのは, キーボードのキーを押すことを意味します.
- [CTRL]+[XFER]の様に, +で結んであるのは, 双方のキーを同時に押す意味です.
  
- [RET] リターンキー (または「エンターキー」)  
選択, 入力に使います.
- [ESC] エスケープキー  
戻り, 取り消しなどに使います.
- [←] カーソルキー (または「矢印キー」)  
[→] カーソルの移動に使います.  
[↓]  
[↑]

#### (2) メニュー操作の基本

- メニューは, 画面上部の2行に示されます.
- 最上部の行は, 「選択支」が示され, カーソルキーで移動し[RET]で選択するか, 頭の1文字を(「V」, 「B」など)をキーボードから入力します.

### 1・2 起動

通常の間メニューから起動します.

#### 5. 「文献検索」

を選択します。文献検索システムが起動し, 2. 1に示す「起動画面」が表示されます.

### 1・3 終了

2・1の画面で「E:終了」を選ぶと, 次に画面最上行に

N:継続 Y:終了

と聞いてきますので, 「Y」を押すと, 文献検索を終了して, 「業務メニュー」に戻ります.

## 2 文献検索

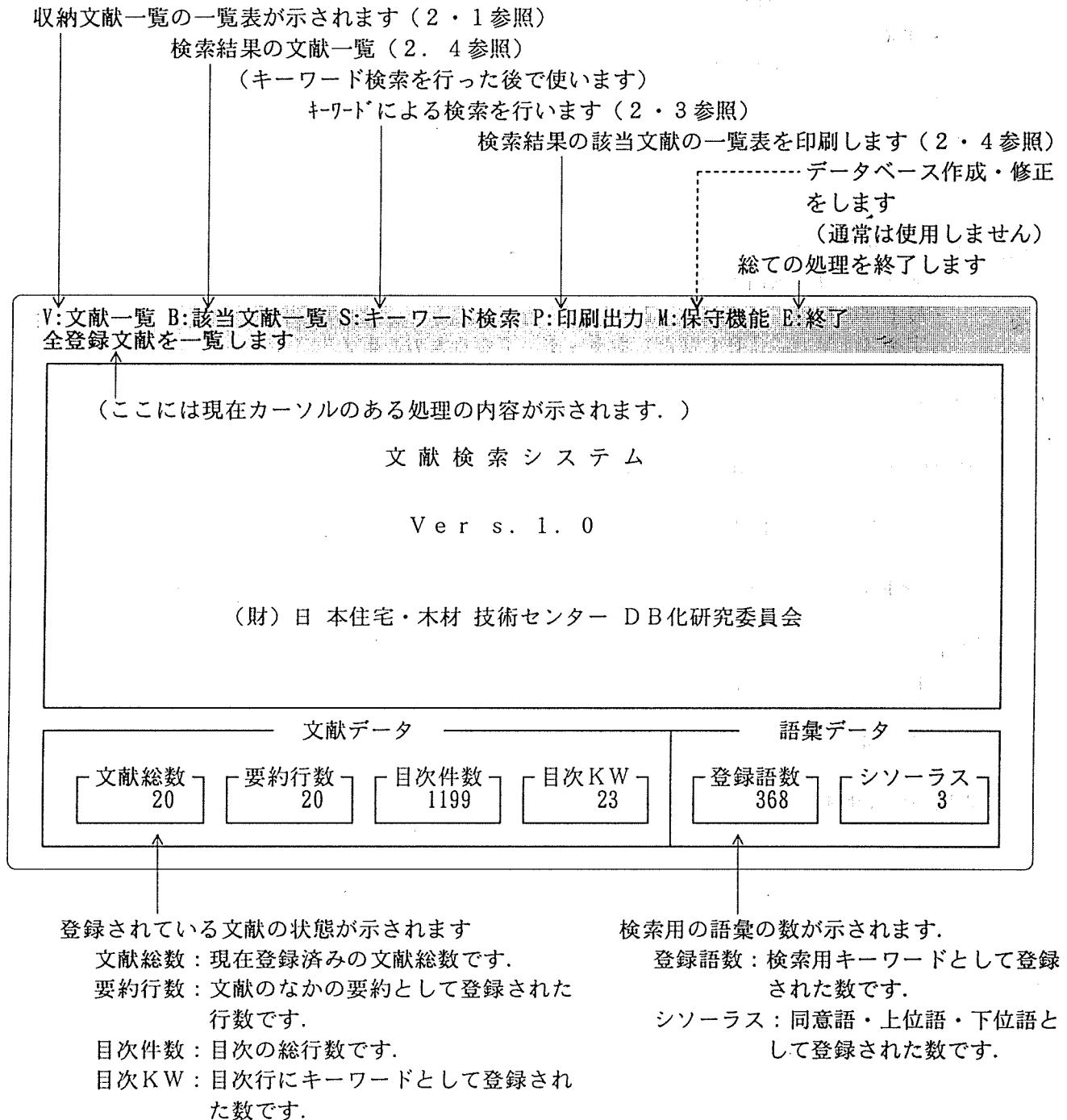
### 2.1 起動画面

検索のシステムに入ると、次のような画面となります。

以下の操作は、画面上部のメニューから、カーソルで移動し、[Enter]で選択するか、頭の1文字を入力します。

\* カーソル：左右の矢印キー

Enter：入力キー（





## 2・2 文献一覧

文献一覧は次のような画面が示され、収録してある文献の一覧が示されます。  
画面上で色がブルーで示されているのが、対象文献です。収録文献は、上下のカーソルキー（矢印キー）でスクロールします。

色がブルーになっている文献で、次の操作が可能です。

- ① 要約 [←]:要約  
要約行が、収録されていれば、要約が示されます。
- ② 目次 [→]:目次  
目次行が表示されます。目次行は2行に亘って表示されます。  
上下のカーソルキー（矢印キー）でスクロールします
- ③[ESC]: 終了  
文献の表示を終了して、前の画面に戻ります。

文 献 一 覧		( 5件)	
[←]:要約	[→]:目次	[ESC]: 終了	
文献コード 850010	年月日 昭和60年3月	REC#	1
書名 住宅加工材需要予測調査事業報告書			
副題 特定地域総合振興事業報告書			
文献コード 900220	年月日 平成元年6月	REC#	2
書名 建築用木材性能評価事業報告書(1)			
副題 建築構造用製材規格の考え方			
文献コード 900230	年月日 平成2年1月	REC#	3
書名 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集			
副題			
文献コード 910105	年月日 平成4年3月	REC#	4
書名 木造化推進標準設計施工マニュアル作成等事業報告書(1)			
副題			
文献コード 910240	年月日 平成2年1月	REC#	5
書名 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集			
副題			

要約画面

右矢印キーで文献一覧へ移動

文献一覧		(要約表示 172件)
[→]:文献	[ESC]:終了	
書名	住宅加工材需要予測調査事業報告書	
副題	特定地域総合振興事業報告書	
年月日	昭和60年3月	
発行者 作成者	委託者 能代木材工業団地協同組合 (財)日本住宅・木材技術センター	
要約	能代地区木材産業の概況 木材産業の構造的特質 主要木材産業の現況 製材業 張天板業 集製材工業 プレカット部材市場としての首都圏 委託事業の経過	1 2 3 4 5 6 7 8↑
備考		

目次画面

要約の行番号

左矢印キーで文献一覧へ戻る

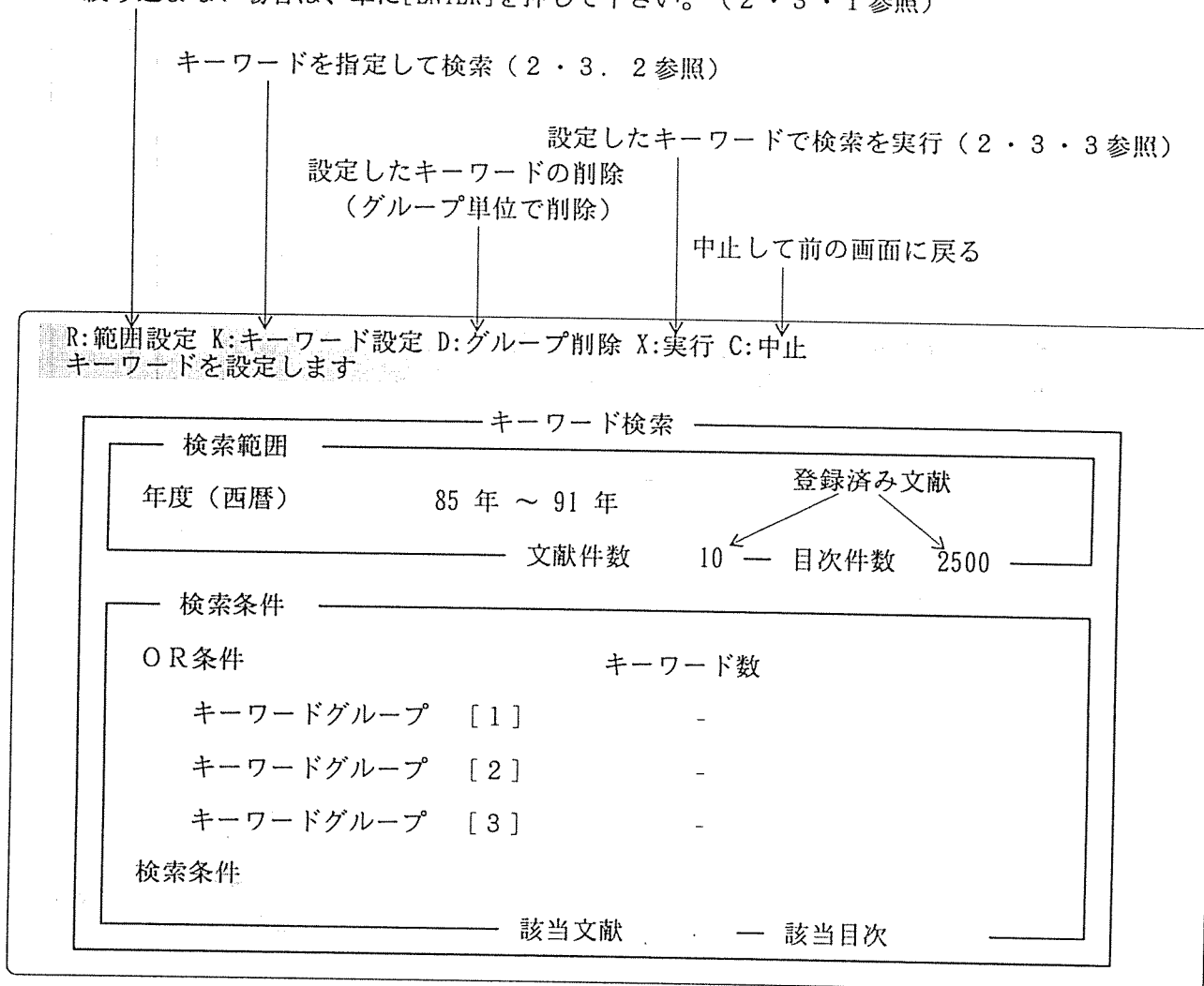
文献一覧		(目次表示 172件)
[←]:文献	[ESC]:終了	
文献コード	850010	年月日 昭和60年3月
書名	住宅加工材需要予測調査事業報告書	REC# 1
副題	特定地域総合振興事業報告書	
	開始頁 - 終了頁	目次番号 - REC# -
1 (1)	3 4	100101000000 1
木材産業の位置		
1 (2)	5 11	100102000000 2
木材産業の構造的特質		
1 (3)	12 12	100103000000 3
主要木材産業の現況		
1 (3) 1)	12 15	100103010000 4
製材業		
1 (1) 2)	15 16	100103020000 5
張天板業		
1 (3) 3)	16 17	100103030000 6
集成材工業		
2	21 32	100200000000 7
プレカット部材市場としての首都圏		
2 (1)	21 29	100201000000 8
首都圏のプレカット工場		
2 (2)	30 32	100202000000 9
首都圏指向の東北地方プレカット工場		

## 2. 3 キーワード検索

この画面では、キーワードを設定して、文献の検索を行います。  
通常は、

① R:範囲設定 ② K:キーワード設定 ③ X:実行  
の順番で行います。

西暦で、報告書の範囲を指定すると。対象範囲を絞り込むことができます。  
絞り込まない場合は、単に[ENTER]を押して下さい。(2・3・1参照)



### 2・3・1 範囲の設定

対象とする文献の年度を設定します。カーソルが年度の所にありますから、数字で入力して下さい。また、現在の所文献数が少ないため、単に[ENTER]のみ入力すれば、総ての文献が対象になります。

範囲指定後に、文献検索を起動直後（毎回1回目）の場合は、次の画面が出ますので、通常は「Y」を入力してインデックスを作成して下さい。検索するのが、1ケースのみで、多少遅くても良い場合は、「N」を選び、インデックスを作成しなくとも検索できます。

Y:インデックス作成 N:インデックスなし  
目次キーのインデックスを作成します

キーワード検索

検索範囲	
年度（西暦）	85年～91年
文献件数	10
目次件数	2500

検索条件	
OR条件	キーワード数
キーワードグループ [1]	-
キーワードグループ [2]	-
キーワードグループ [3]	-
検索条件	
該当文献	該当目次

### 2・3・2 キーワード設定

#### (1) キーワードと検索の条件

現在、キーワード指定は、OR（「または」の条件）AND（「かつ」の条件）を混在させたり、自由に組み合わせることはできません。

キーワードは3グループまで指定でき、グループ内は10まで、計3グループ設定できます。

- ・グループ内はOR条件
- ・グループ間はAND条件

として、制約しています。

\* OR条件 : 「住宅」または「公共施設」の様な指定です。

\* AND条件: 「住宅」かつ「木質」の様な設定です。

検索の論理は、次の表のようにキーワードを設定した場合次のような手順で検索されます。

#### ① キーワードグループ [1] の条件で検索

スギ① または 遮音② または ヒノキ③ のキーワードを含むレコードが検索されます。  
(OR条件)

#### ② キーワードグループ [2] で検索

(1) で検索されたレコードから、吸音率④ または 防腐⑤ を含むレコードを検索します。(AND条件)

キーワード設定内容	グループ内1	グループ内2	グループ内3
キーワードグループ [1]	スギ ①	遮音 ②	ヒノキ ③
キーワードグループ [2]	吸音率 ④	防腐 ⑤	
キーワードグループ [3]			

③ 最終的に検索されるレコード

最終的には、以下のいずれかのキーワード語彙を含む目次行とその目次行の含まれる書名が検索されます。

- A. スギ と 吸音率
- B. スギ と 防腐
- C. 遮音 と 吸音率
- D. 遮音 と 防腐
- E. ヒノキ と 吸音率
- F. ヒノキ と 防腐

(2) キーワードの設定

キーワードの設定は「グループの選択」「グループ内のキーワードの設定」の順に行います。

① グループの選択

通常はグループ1から設定しますが、グループ1にかなり大まかな条件を設定し、ついで、次のグループで絞り込む条件をANDで設定するとわかりやすいと思います。最初は、1番を選択して下さい。

1: [1] 2: [2] 3: [3]  
キーワードグループ1を選択

キーワード検索

検索範囲

年度(西暦) 85年～91年

文献件数 10 目次件数 2500

検索条件

OR条件

	キーワード数
キーワードグループ [1]	-
キーワードグループ [2]	-
キーワードグループ [3]	-

検索条件

該当文献 該当目次

## ② キーワード設定

グループが選択されると、メニューの内容が次の図のように変化します。  
入力は3つの方法が選択できます

K:キーワード C:語彙コード Y:読み  
追加キーワードを文字列で指定します

キーワードグループ [ 1 ] にキーワードを設定します

- ・K:キーワード キーワードが、確実に解っている場合に「全角文字」で入力します。通常は、仮名漢字変換が自動的に起動するはずですが、起動していない場合は、[CTRL]+[XFER]で仮名漢字変換を起動してから入力して下さい。  
語彙登録されていない語彙を入力するとエラーとなります。
- ・C:語彙コード 語彙の一覧表が手元にあり、コードが確実に解る場合に利用します。  
また、語彙コードは大まかな分野別になっていますので、分野別選択でも使えます。解析関係を選択するには、「02」のみ打てば解析関係の語彙が画面表示されます。

登録語彙大分類  
語彙コード5桁のうち上位2桁

01 【一般・法令・行政】  
02 【解析】  
03 【材料試験】  
04 【材料】  
05 【工材】  
06 【部位】  
07 【変形】  
08 【物性】  
09 【耐性】  
12 【材質】  
13 【施設・建造物】  
14 【その他】  
50 【地域】

・語彙コードでの選択

C:語彙コード を選択し、「05」と入力すると次のように画面に「05」の分類の語彙コードが示されます。アンダーラインの小さなカーソルが示されている場所で [RET] を押すとその語彙が、キーワードとして選択されます。  
カーソルは、上下の矢印キーで移動します。

追加のキーワードを入力してください: 05

05001	釘	
05002	ボルト	
05003	木ネジ	
05004	ドリフトピン	
05005	ジベル	
05006	だぼ	
05007	接着剤	←カーソル位置
05008	現場接着	
05009	スカーフジョイント	
05010	フィンガージョイント	
05011	接合金物	
05012	ネイルプレート	
05013	合板ガセット	
05014	特殊接合具	
05015	伝統的継手・仕口	
05016	機械プレカット	
05017	半剛節節点	
05018	柱の接合	

キーワードが選択された状態

キーワードグループ [1] の設定  
[RET]: キーワード追加 [DEL]: キーワード削除 [space]: シソーラス展開 [ESC]: 終了

05007\_接着剤

この画面でそれぞれのキーをおすと次の操作に移行。

[RET]: キーワード追加  
設定はこれまでの繰り返し。

[DEL]: キーワード削除  
カーソルのあるキーワードを削除。

[space]: シソーラス展開  
(次々項参照)

[ESC]: 前の画面 ( ) に戻る

・読みで選択

Y:読みを選択し、「けい」と入力すると次のように画面に「けい」から始まる「あいうえお」順の語彙が示されます。アンダーラインの小さなカーソルが示されている場所で[RET]を押すとその語彙が、キーワードとして選択されます。

カーソルは、上下の矢印キーで移動します。

以下の操作は、コードでの入力と同様です。

読み けい を入力して下さい:けい

11006	経過年数	
02003	計算機プログラム	
01105	経済	
01047	経時変化	
08003	形状係数	
01072	結露	
01114	建設技能者	←カーソル位置
01004	建設省	
01116	建築費	
01115	建築生産	ト
11025	減圧	
01302	原案	
05008	現場接着	
03007	現場測定	
01031	現場調査	
04027	鋼材	
01117	高齢者対応	
01119	国際交流	



(3) シソーラス展開

この画面で[space]を押すとシソーラス展開に移行します。

キーワードグループ [1] の設定  
[RET]:キーワード追加 [DEL]:キーワード削除 [space]:シソーラス展開 [ESC]:終了

01023 耐風設計  
01039 防腐  
01043 塗装  
05023 筋かい端部

カーソルのある語彙について同義・下位・上位を探す。

(この場合は「塗装」)



グループ全体について同義・下位・上位を探す。

0:同義語 1:下位語 2:上位語 R:同義語G N:下位語G B:上位語G  
シソーラス展開 指定キーワードに対する同義語

01023 耐風設計  
01039 防腐  
01043 塗装  
05023 筋かい端部

メニューからいずれかを選択すると、次の画面様に、対象のシソーラスが展開されます。

シソーラス展開  
[RET]:キーワード追加 [ESC]:中止

10014 塗料  
01039 防腐

ここで、カーソルの移動で語彙を  
選択し、[RET]を押すと、追加の語彙と  
して、選択リストに加えられます。

### 2・3・3 検索実行

キーワードの設定より[ESC]で、この画面に戻り「X:実行」を選択します。該当文献が検索されると画面下部の「該当文献」「該当目次」の所に、検索された文献数と目次行数が示されます。

これを選択

R:範囲設定 K:キーワード設定 D:グループ削除 X:実行 C:中止  
キーワードを設定します

キーワード検索

検索範囲	年度(西暦) 85年 ~ 91年	
	文献件数 10	目次件数 2500
検索条件	OR条件	
	キーワードグループ [1]	2 ←設定キーワード数
	キーワードグループ [2]	1 ←設定キーワード数
	キーワードグループ [3]	-
検索条件	該当文献	該当目次

↑ 検索された文献数が示される  
↑ 検索された行数が示される

### 2・3・4 検索終了

検索が終了すると、次の画面になります。該当文献がなかった場合には、「該当文献 0」となりますので、再度キーワードの設定をして検索するか、処理を終了して下さい。

検索結果の閲覧は、「B:該当文献一覧」を選択します。

検索結果はこれを選択

V: 文献一覧 B: 該当文献一覧 S: キーワード検索 P: 印刷出力 M: 保守機能 E: 終了  
全登録文献を一覧します

キーワード検索

検索範囲

年度 (西暦) 85年 ~ 91年

文献件数 10 — 目次件数 2500

検索条件

OR条件

キーワードグループ	キーワード数
キーワードグループ [1]	3
キーワードグループ [2]	1
キーワードグループ [3]	-

検索条件

該当文献 3 — 該当目次 15

検索された文献数

検索された行数

### 3 検索結果の閲覧

#### 3・1 画面操作

検索結果は、前項の「B:該当文献一覧」を選ぶと、下記のが画面に変化します。該当文献が一覧として示されますので、カーソルキーで閲覧したい文献を選択します。

基本的な操作は「V:文献一覧」と同様ですが、「[→]:目次」を選択したとき、まず該当日次行のみ示されます。

・該当文献一覧の画面

このキーで検索された行表示（次の画面参照）

このキーで要約表示

文 献 一 覧		( 3件)	
[←]:要約	[→]:目次	[ESC]: 終了	
文献コード 850010	年月日 昭和60年3月	REC#	1
書名 住宅加工材需要予測調査事業報告書			
副題 特定地域総合振興事業報告書			
文献コード 900220	年月日 平成元年6月	REC#	2
書名 建築用木材性能評価事業報告書(1)			
副題 建築構造用製材規格の考え方			
文献コード 900230	年月日 平成2年1月	REC#	3
書名 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集			
副題			
文献コード	年月日	REC#	
書名			
副題			
文献コード	年月日	REC#	
書名			
副題			

・要約の表示

要約の表示画面は、前述の「文献一覧」と同一の画面です。そちらを参照して下さい。

・該当文献一覧－目次画面

該当文献のうち「検索された目次行のみ」表示されます。

このキーを押すと、指定した目次行以下が表示される（次の画面参照）

該当文献一覧		(該当目次表示 1件)	
[←]: 該当文献	[→]: 目次	[ESC]: 終了	
文献コード 910240	年月日 平成2年1月	REC#	1
書名 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集			
副題			
		開始頁 - 終了頁	目次番号 - REC#
6. 1. 2 (2) ア		192	100601020201 1
認証の対象範囲			
6. 2-3 2		201	100602030200 179
認証申請予定製品の概要			
6. 2-3 2 (1)		201	100602030201 180
製品名			
6. 2-3 2 (2)		201	100602030202 181
用途			

・検索された行を先頭とする目次のならび表示

該当文献一覧		(該当目次表示 1件)	
[←]: 該当目次	[ESC]: 終了		
文献コード 910240	年月日 平成2年1月	REC#	1
書名 建築用針葉樹材の乾燥に関する資料集			
副題			
		開始頁 - 終了頁	目次番号 - REC#
6. 2-3		201	100602030000 177
建築用針葉樹乾燥処理材の認証申請予定調書について			
6. 2-3 1		201	100602030100 178
予定調書等提出資料			
6. 2-3 - 2		201	100602030200 179
認証申請予定製品の概要			
6. 2-3 2 (1)		201	100602030201 180
製品名			
6. 2-3 2 (2)		201	100602030202 181
用途			
6. 2-3 2 (3)		201	100602030203 182
申請事項			
6. 2-3 2 (4)		201	100602030204 183
特徴			

### 3・2 検索文献一覧の印刷

この画面で「P:印刷出力」を選択すると、検索された文献一覧がプリンターに出力されます。

印刷出力

V:文献一覧 B:該当文献一覧 S:キーワード検索 P:印刷出力 M:保守機能 E:終了  
全登録文献を一覧します

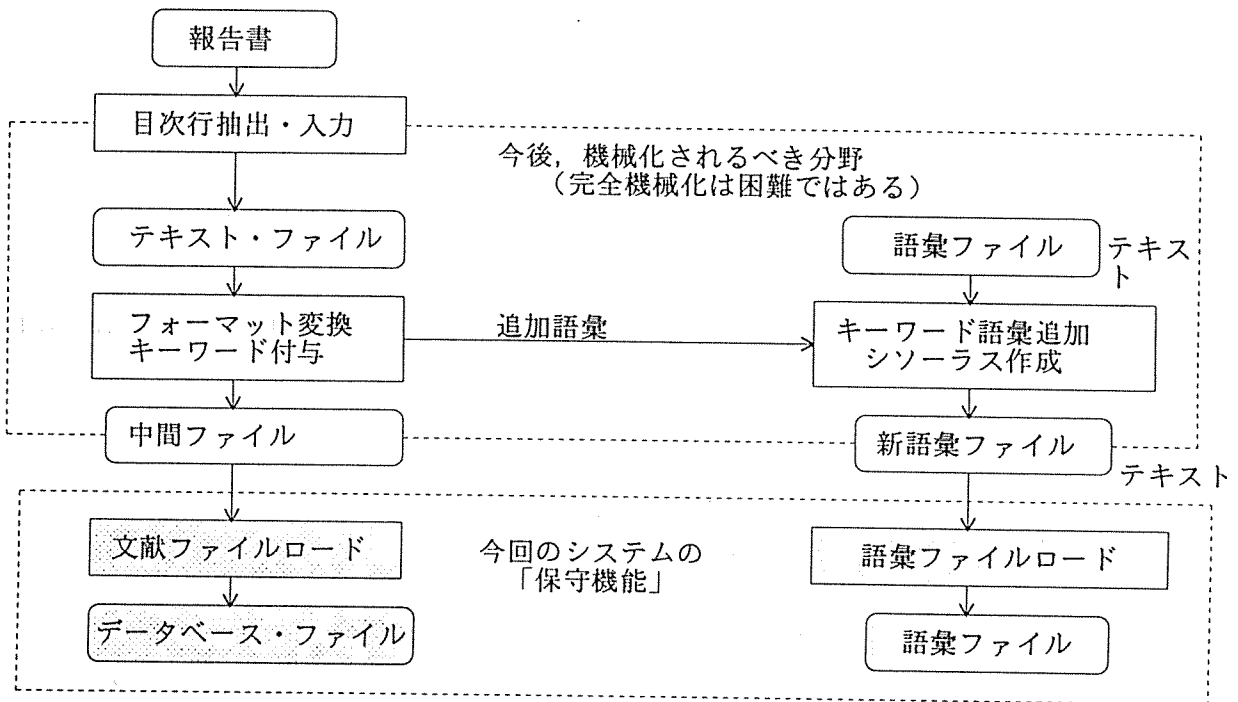
キーワード検索

検索範囲	
年度(西暦)	85年～91年
文献件数	10
目次件数	2500
検索条件	
OR条件	キーワード数
キーワードグループ [1]	3
キーワードグループ [2]	1
キーワードグループ [3]	-
検索条件	
該当文献	3
該当目次	15

#### 4. データベース管理

データベースの作成の構造は、次のような形態をとっており、データベースの保守機能は次の図の下側の部分である。

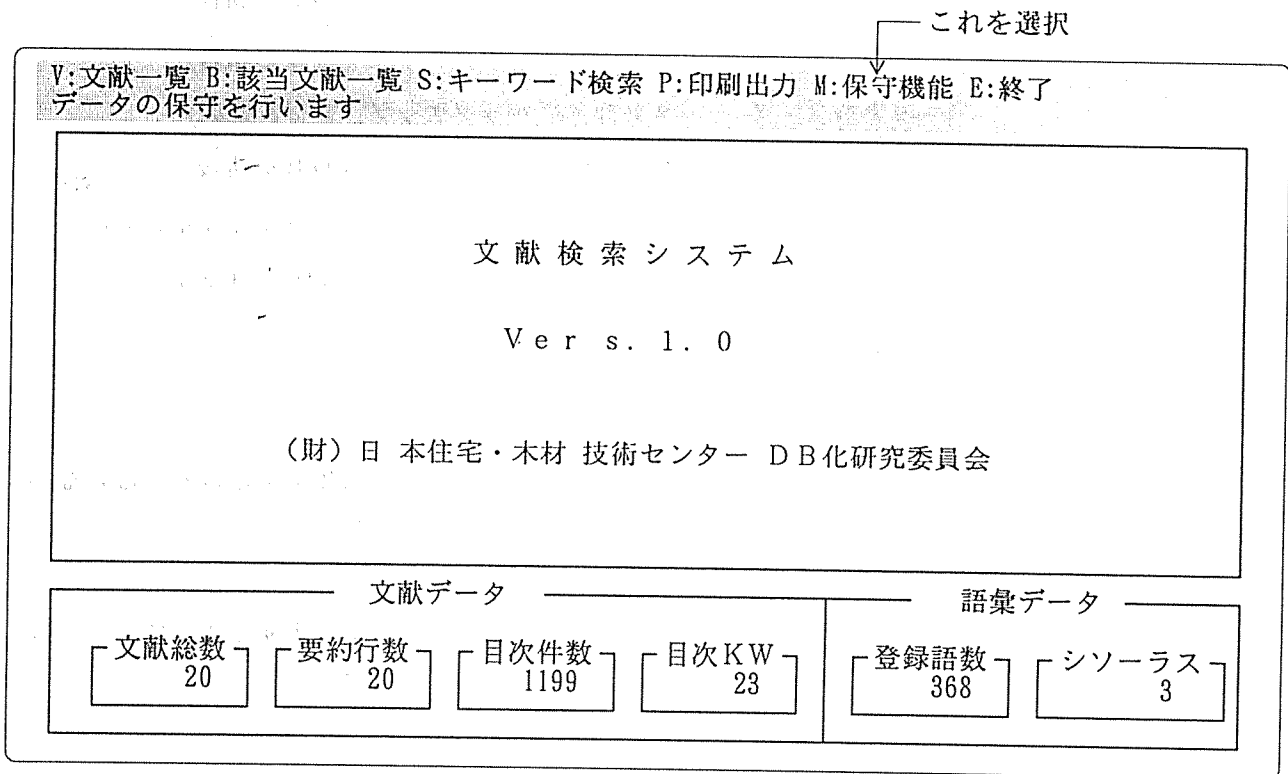
ここからの操作は、多少MS-DOSに関する知識が必要となります。



\*テキスト・ファイル： 通常の文字列として見ることのできるファイル。  
一般的には、ただ文字を入力しただけのものと考えて良い。

#### 4.1 保守機能

通常のユーザーがタッチする部分ではないが、システムの管理者にとって必要な部分である。最終段階では、メニューから独立させる必要があるかも知れない。



## 4. 2 保守機能の詳細

### 4. 2. 1 データ収納ディレクトリー

データやプログラムの収納ディレクトリーは、次のように設定する。

#### (1) Aドライブ

A : ¥ (ルートディレクトリー)

- ① 5. BAT 文献検索起動用バッチファイル
- ② REBOOT. COM 再起動用プログラム
- ③ RBTSAVE. COM 再起動環境作成プログラム
- ④ REBOOT. RBT 再起動環境 (RBTSAVE. COMで作成される。)

注：②～③は、I Oデータ機器製プログラム

#### (2) Bドライブ

B : ¥	— CONFIG. SYS	
	— AUTOEXEC. BAT	
	— REBOOT. COM	再起動用プログラム
	— RBTSAVE. COM	再起動環境作成プログラム
	— REBOOT. RBT	再起動環境
	— NJM. BAT	文献検索起動用バッチファイル
	— NJP. BAT	PARADOX インタープリター起動用
	— ¥DOS	MS-DOS VER5. 0 D関連ファイル
	— ¥FEP	ATOK 8 関連ファイル (Aドライブからコピー)
	— ¥PDX	PARADOX プログラム (処理用)
	— ¥NJA	文献検索用プログラムとデータベース (処理用)
	— ¥NJM	文献検索データファイル (DB作成用元テキスト)
	— ¥PDX__B	¥PDXのバックアップ (DB更新前)
	— ¥NJA__B	¥NJAのバックアップ (DB更新前)
	— ¥NJM__B	¥NJMのバックアップ (DB更新前)
	— ¥PDX__Z	¥PDXのバックアップ (DB更新後)
	— ¥NJA__Z	¥NJAのバックアップ (DB更新後)
	— ¥NJM__Z	¥NJMのバックアップ (DB更新後)
	— ¥SYS__BAK	システムファイル (環境設定ファイルなど) のバックアップ
	— ¥UTL	システム運営用ユーティリティー (ファイラーなど)
	— ¥EDT	テキストエディター
	— ¥WRK	ワーク用ディレクトリー
	— ¥TRASH	廃棄ファイル一時保管用

#### (3) データファイルの名称

文献や語彙の「原始データファイル」は、拡張子として「DAT」でなければならない。例えば、語彙データの場合は「KWORLD. DAT」と指定する。

現在は、以下の通り指定している。

語彙データ    KWORLD?. DAT    は最終を「00」とするようになっている。  
 文献データ    Bnncccc. DAT

nn        : 年度

cccc     : 年度内連番



## 4・2・2 文献のロードと文献の消去

### (1) 前処理

バックアップ処理はDOSのCOPYコマンドでバックアップしておく。

```
A: ¥> COPY B: ¥PDX¥*. * B: ¥PDX_B[RET]
```

の様に、以下の3個のディレクトリーをCOPYする。

```
¥PDX   → ¥PDX_B
¥NJM   → ¥NJM_B
¥NJA   → ¥NJA_B
```

また、これから登録しようとするデータファイルは必ず  
¥NJM

のディレクトリーにあらかじめコピーしておく必要がある。

### (2) 語彙のロード（登録）

前頁のメニューより、「M:保守機能」を選択すると、次の画面に展開する。  
検索用のキーワード語彙を登録する作業であるが、少数件の「テキスト」データを作成して、追加も可能であるが、通常は、一旦消去してからロードする方がよい。

F: 語彙消去 → G: 語彙ロード の手順で処理します。

語彙を消去すると、画面下部の登録語彙数とシソーラスの件数が「0」になります。

語彙のロードを行うには、登録の元となる、「テキストファイル」をB: ¥NJMのディレクトリーにコピーしておきます。

「G: 語彙のロード」を選択すると、画面は次に示すものになる。

B: 文献ロード D: 文献消去 R: 文献消去 (年度) G: 語彙ロード F: 語彙消去 語彙データをロードします					
カーソルの移動, [ESC], ロードの終了などでメニューが切り替わります。					
D: 文献消去 R: 文献消去 (年度) G: 語彙ロード F: 語彙消去 P: エラー印刷 C: 復帰					
文献データ				語彙データ	
文献総数 20	要約行数 20	目次件数 1199	目次KW 23	登録語数 368	シソーラス 3

この画面で、[RET]を押すと、次のファイル選択画面に移行する。

原始データファイルを指定して下さい：

※N J Mにある「. DAT」の総てのファイルが示されますので、カーソルで選択し、[RET]を押して下さい。該当ファイルで語彙データベースが作成されます。

文献原始データファイルを選択してください  
91-105.dat Nmjq85.dat Kwordn.dat

## (2) 文献の消去とロード

文献の登録手続きは、語彙の登録とほぼ同様のパターンで実行します。

### ① 登録済みの文献を修正登録する。

一旦、「R:文献消去(年度)」で該当文献を消去した後で再登録します。  
その際、該当年度は総て消去されますので、修正登録するものと併せて登録します。

### ② 追加登録する。

文献の追加登録は、該当文献のみ「B:文献ロード」で登録します。

### ③ 文献の表示順番を変更するなど全部の文献を再登録。

「D:文献消去」で、一旦全文献を消去した後に、総ての文献を「B:文献のロード」で再度登録し直します。ただし、全文献の再登録はかなり時間を必要とします。

## (3) 登録時のエラー

語彙、文献ともいくつかの条件で登録時にエラーとして排除します。エラーは画面に表示されるとともに、「P:エラー印刷」でプリンターに出力されます。

エラーの発生したレコードはデータベースへの登録がなされません。

### ① 語彙登録の主なエラー

- ・語彙番号のだぶり
- ・同一語彙の登録

- ・シソーラスの上位・下位・同義の相手が語彙登録されていない。
- ・フォーマットのエラー

## ② 文献登録の主なエラー

- ・同一文献番号ですでに登録されている
- ・目次連番の順番が狂っている（シーケンスエラー）。
- ・キーワードが語彙として登録されていない。
- ・フォーマットのエラー

## (4) 語彙・文献登録後のバックアップ

語彙・文献の登録が終了し、検索のテストが終了したら、バックアップを行います。バックアップは、保守作業に入る前のバックアップと同様の手続きでおこないます。

```
A : ¥ > COPY B : ¥ PDX ¥ * . * B : ¥ PDX _ Z [RET]
```

の様に、以下の3個のディレクトリーをCOPYする。

```
¥ PDX → ¥ PDX _ Z
¥ NJM → ¥ NJM _ Z
```

```
¥ NJA → ¥ NJA _ Z
```

### 4・3 システムが起動しないトラブルの対処

文献検索のプログラムに入り、何らかの「ファイルが破損している」などのメッセージが示され異常終了する場合は、上記の文献などの「登録後」のバックアップディレクトリーから処理用のディレクトリーに関連ファイルをコピーします。

```
A : ¥ > COPY B : ¥ PDX _ Z ¥ * . * B : ¥ PDX [RET]
```

の様に、以下の3個のディレクトリーをCOPYする。

```
¥ PDX _ Z → ¥ PDX
¥ NJM _ Z → ¥ NJM
¥ NJA _ Z → ¥ NJA
```

以上の作業が終了したら、パソコンの電源を入れ直し、通常の処理に入って下さい。

以上